

平成 23 年度

かごしまの生涯学習

(かごしま県民大学中央センター事業報告書Ⅷ)



いつもで どこでも だれでも 県下全域を生涯学習のキャンパスに

 **かごしま県民大学中央センター**

はじめに

今日、科学技術の進歩や社会構造の変化、少子高齢化や自由時間の増大に伴い、生涯にわたって学べる環境づくりが求められています。

本県でも、多様化、高度化する県民のニーズに応えるため、県内各地で生涯学習講座が開かれ、平成 23 年度の生涯学習講座は、把握できているだけでも 6,500 件を超えています。このように多くの県民が生きがいづくりや自己実現を図り、人間性豊かな生活を営むために学んでいます。

かごしま県民大学中央センターは、「いつでも どこでも だれでも 県下全域を生涯学習のキャンパスに」をスローガンに、生涯学習に関する調査研究をはじめとして、県民への学習機会の提供、学習情報の提供、教育メディアの利用促進等、生涯学習の推進に取り組んでいます。また、県や市町村、教育機関、民間団体等による既成の枠組みを超えた連携の拡充や、学習成果を活用して新たな学びへの挑戦ができる場の提供等、更なる環境の充実を図っているところです。

本報告書は、かごしま県民大学中央センターが平成 23 年度に実施した事業概要及び実績等をまとめたものです。

内容は、かごしま県民大学中央センターの事業全体の体系図に続いて、そのうち主要な事業について個々に概要及び平成 23 年度の具体的な実績等を紹介するという形で構成されています。各事業の内容及びそれに伴う数字等については、可能な限り詳細に掲載し、特に必要と思われる場合は、その事業を客観的に俯瞰できるように、県民の生の姿として講座等を受講した後に寄せられた感想などを掲載しました。さらに、受講後の追跡調査やその他県内の生涯学習に関する状況等の調査・研究の結果等も掲載するなど、できるだけ多角的に活用できるよう編集してあります。

今日の生涯学習が目指している大きなものの一つに、今まで自分が学んできたことを自分のものだけに終わらせず、広く伝え、学びの輪を広げていくということがあります。本報告書が、県内各地で生涯学習に取り組んでおられる皆様の参考になるところがあれば幸甚に尽きます。

最後になりましたが、本報告書を作成するに当たり、それぞれの事業で直接御尽力、御協力をいただいた方々をはじめ、機に応じた多方面から御教示いただいたり、貴重な情報を提供して下さった諸学校・機関の関係の皆様へ深く感謝申し上げます。今後とも更なる御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成 24 年 3 月

かごしま県民大学中央センター
所 長 橋 口 紀 文

目 次

はじめに	1
目次	2
事業体系	4
学習機会の提供	
1 ふるさとのよさを学び伝える人材育成事業	5
1 目的	
2 事業のイメージ図	
3 「生涯学習リーダー育成実践講座」	
2 メディア研修講座	8
1 概要	
2 講座内容・実施状況	
3 受講者の感想等	
3 生涯学習県民大学講座	11
1 概要	
2 開設の視点	
3 企画・運営	
4 受講者募集告知等の広報	
5 講座内容等一覧	
6 各学校の成果等	
7 総括	
4 かごしま県民大学連携講座	31
1 概要	
2 講座内容等一覧	
3 成果・課題及び受講者の感想	
4 総括	
5 参考(平成23年度の主催全講座の総括)	
5 視聴覚フロアの運営	36
1 シネマブースの運営	
2 ハイビジョンシアターの運営	
3 映画シアターの運営(ファミリー映画会・アニメシアター・平日映画会)	
6 来所研修	37
1 趣旨	
2 対象及び内容	
3 実施日	
4 成果	
7 県自作視聴覚教材コンクール	38
1 概要	
2 出品数及び講評・入賞者	
学習情報の提供	
1 生涯学習サロンの運営(学習成果発表の場)	39
1 趣旨	
2 平成23年度の利用状況	

2	ふれあいメディアフェスティバル(学習成果発表の場) -----	4 0
1	趣旨及び概要	
2	期日	
3	時間	
4	場所	
5	発表内容	
6	その他	
3	インターネットによる情報提供(指導者・講師情報の提供) -----	4 1
1	目的	
2	指導者・講師情報の登録者	
3	指導者・講師情報の利用方法	
4	指導者・講師情報の活用事例	
4	その他の情報提供 -----	4 2
1	2階展示コーナーにおける展示	
2	視聴覚ライブラリー	

中央センター講座修了者の受講後の活動状況

1	「ふるさと再発見『かごしま学舎』プラン」受講者の活動例 -----	4 4
2	メディア関係の講座受講者の活動例 -----	4 6
3	「来所研修」制度利用の自主活動グループの活動例 -----	4 7

調査・研究

1	鹿児島県の生涯学習推進状況調査 -----	4 8
1	調査の概要	
2	平成 22 年度に関する調査結果	
3	平成 23 年度に関する調査結果	
2	鹿児島県教育振興基本計画に関する生涯学習の実態調査 -----	4 9
1	調査の概要	
2	調査の内容及び結果	
3	分析	
4	考察	
3	生涯学習県民大学講座の実施状況に関する調査 -----	5 1
1	調査の概要	
2	調査項目及び結果	
3	考察	

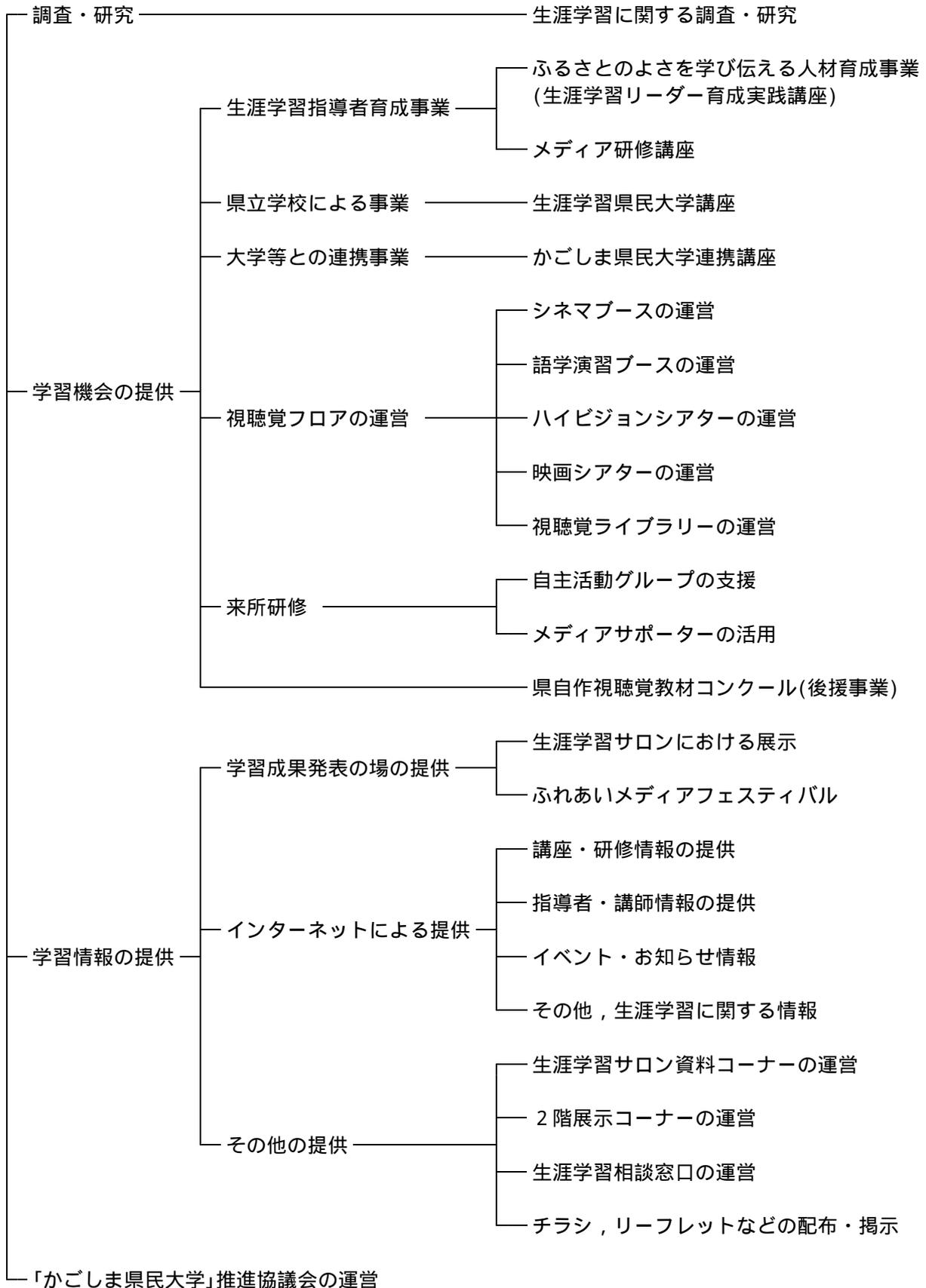
「かごしま県民大学」推進協議会 ----- 5 5

- 1 趣旨
- 2 開催期日
- 3 開催場所
- 4 委員
- 5 協議テーマ
- 6 協議会の趣旨説明
- 7 議長
- 8 協議内容(抜粋)

次ページ以降の凡例 「中央センター」 かごしま県民大学中央センター
「交流センター」 かごしま県民交流センター

(注) 調査結果等に示す割合は、少数第 2 位を四捨五入したため、合計が 100 %と一致しない場合があります。

事業体系



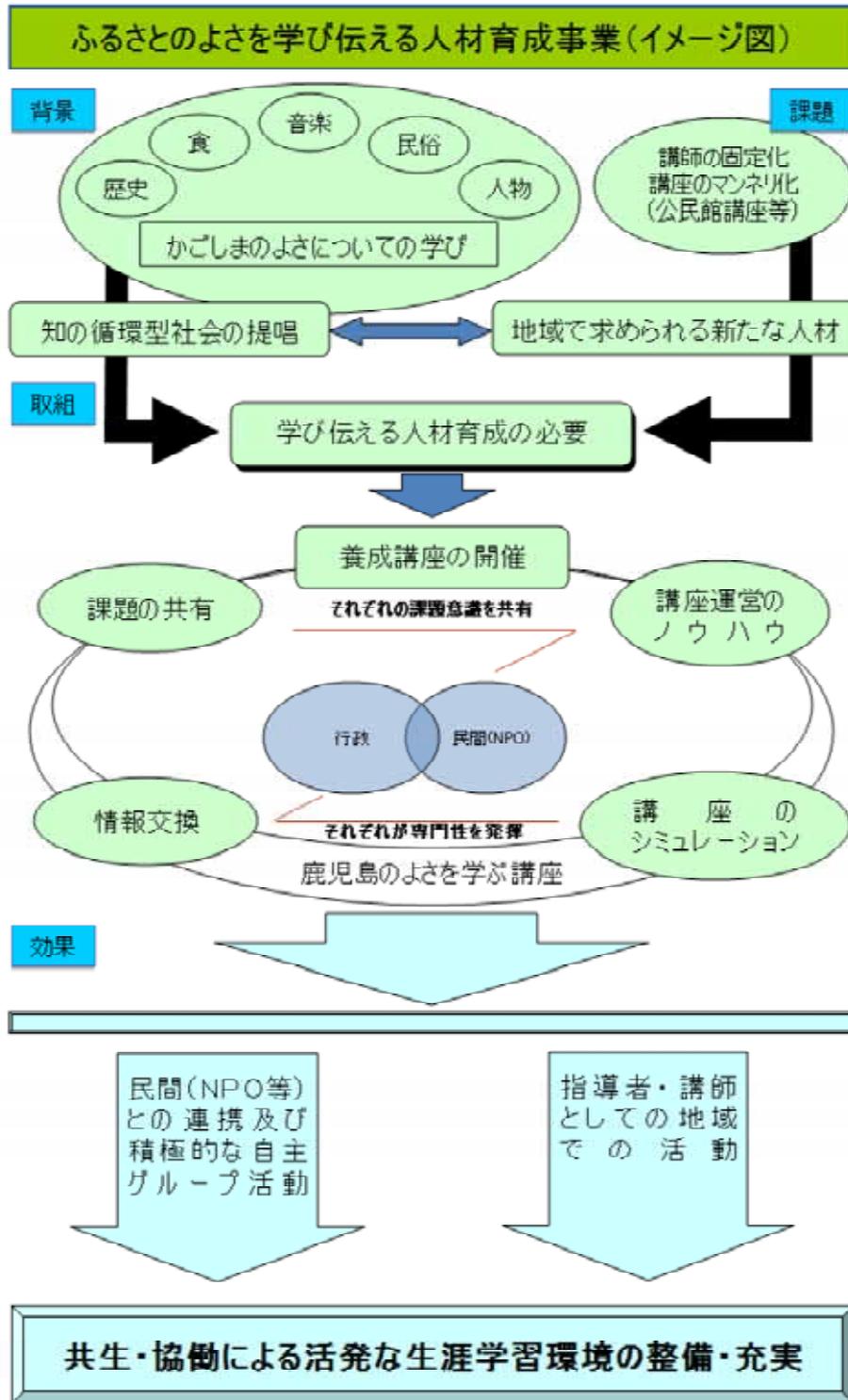
学習機会の提供

1 ふるさとのよさを学び伝える人材育成事業

1 目的

生涯学習で学んだ成果を生かし、郷土愛や地域の連帯感を育み、21世紀の鹿児島を担う子どもたちを育成できる人材や郷土かごしまの情報発信の一翼を担う人材を養成する。

2 事業のイメージ図



3 「生涯学習リーダー育成実践講座」

この講座は、平成22年度まで本事業で実施してきた「ふるさと再発見『かごしま学舎』プラン」を廃止して、平成23年度から新規事業として開始したものである。

(1) 趣旨

地域のよさを生かし、郷土愛や地域の連帯感を育む生涯学習を推進するため、地域の活性化に取り組んでいるNPOを交えたワークショップ・現地研修などをおして、地域の生涯学習の担い手になる人材を育成する。

(2) 内容

ア 前期講座

回	日時	内 容	講 師	出席者数
1	6 / 18 (土) 13:00 }\ 16:00	1 講話「わたしが地域活動を始めた理由」 2 ワークショップ 「自分を知る 他人を知る」 「地域を知る 地域の宝を見つけ生かす 地域の人を巻き込む」 「地域の宝を生かした企画の立案に向けて」	永山恵子氏 (NPO法人よしのね ぎぼうず理事長)	23人
2	6 / 25 (土) 8:30 }\ 16:30	(現地研修)地域の活動グループを訪ね、その実践に学ぶ。 1 バスの移動時間を使って受講生同士の交流、コミュニケーションを図る。 2 現地研修(リナシティかのや研修室) グループ協議 「今の子ども遊びの世界に必要なものは何だろう」 遊びの実践講座「紙とんぼ おはじき お手玉」	永山恵子氏 山本清洋氏 (「伝承遊びと創作遊 び」を育てる会)	19人
3	7 / 2 (土) 13:00 }\ 16:00	1 ワークショップ「地域の講座を活性化するために」 第1回目の講座でグループごとに企画した地域の宝(よさ)を生かしたイベントについて、様々な視点から迫る。 メディアの効果的な活用方法について考える。 2 イベント企画発表準備(グループ協議) どのような発表にするか、グループごとに考える。 発表準備を進める。	高崎 恵氏 (オフィスピュア) 永山恵子氏	20人
4	7 / 16 (土) 13:00 }\ 16:00	1 発表 グループごとにイベント企画のプレゼンテーションを行う。 発表者に対して、受講生全員が意見交換、評価を行う。 グループ発表が終わる度に、評価の交換を行う。 指導・助言 2 講話「『ふるさと鹿児島』の担い手として」 3 閉講式 修了証書授与	高崎 恵氏 (オフィスピュア) 永山恵子氏	21人

イ 後期講座

回	日時	内 容	講 師	出席者数
1	10 / 1 (土) 13:00 }\ 16:00	1 生涯学習の実践例紹介 NPO法人としての実践「わたしにとっての生涯学習～NPO法人のしくみを活用して～」 グループ・団体としての実践「はら塾カフェの講座の実践」 2 仲間作りの実践	永山 恵子氏 高崎 恵氏	24人
2	10 / 8 (土) 8:30 }\ 16:30	1 生涯学習講座の実践 講話「生涯学習の捉え方」 伝承遊び体験「お手玉遊び」 グループ協議「子どもの生活の現状、現実から生じる課題、課題への大人の対応」 2 現地研修 (NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず事務所) 昼食(活動紹介) 施設見学 活動紹介(吉野おげんきかい、よしのっ子地域塾 ほか) 活動サポーターとの意見交換 講話「NPOとして地域と関わることの必要性」	山本 清洋氏 永山恵子氏	17人

回	日時	内 容	講 師	出席者数
3	10/22 (土) 13:00 }	1 演習「自分のやりたい生涯学習講座をデザインしてみよう」 講話「生涯学習のリーダーに求められるもの」 個人ワーク グループワーク	高崎 恵氏	15人
	16:00	2 生涯学習ミニ講座企画発表準備(グループ協議) 企画案を参加者の視点で再検討する。 どのような手法でプレゼンテーションをするか、最も効果的な方法を考える。	永山 恵子氏	
4	11/5 (土) 13:00 }	1 発表 グループごとに企画した生涯学習講座の概要を発表する。 (5組×10分) 指導・助言	高崎 恵氏	17人
	16:00	2 講話 「生涯学習リーダーとして活動するために必要な力とは」	永山 恵子氏	
		3 閉講式 修了証書授与		

ウ リーダー支援セミナー

生涯学習リーダー育成実践講座の受講者を対象に、地域で生涯学習講座等を運営する際に必要な実践的な手法を学ぶ講座として実施した。

回	日時	内 容	講 師	出席者数
1	1 / 1 4 (土) 9:00 }	1 講話「なぜ今まち歩きが求められているのか」 ・ まち歩き, 地域資源発掘の視点 2 まち歩きの実践「隆太郎と一緒にまち歩き」 3 意見交換	東川 隆太郎氏 (NPO法人地域フォーラムかごしま探険の会代表理事)	12人
2	1 / 2 1 (土) 9:00 }	1 講話「自分の思いを伝える効果的な広報とは」 2 ワークショップ 「キャッチコピーとカラーイメージで広報力をアップしよう」 3 意見交換	吉村 哲朗氏 (NPO法人Lかごしま理事長)	9人
3	2 / 4 (土) 10:00 }	1 ワークショップ「生涯学習講座をデザインしてみよう」 2 講話「自分の思い描く講座をデザインするには」 3 意見交換	高崎 恵氏	11人
4	2 / 1 8 (土) 9:00 }	1 講話「郷土かごしまの案内人として必要なこと」 2 後期講座修了者・薩摩おごじょガイド会による「ふるさとかごしま探訪～ちょっと気軽にまち歩き～」の実践 3 講評, 意見交換	吉富 キヨ子氏 (NPO法人かごしま案内人理事長)	8人
5	3 / 3 (土) 10:00 }	1 ワークショップ「生涯学習講座やボランティア活動を行うに当たって留意すべきこと」 2 助言, 意見交換	永山 恵子氏	11人

(3) 総括(「リーダー支援セミナー」は講座数に含めない)

講 座	実施回数	受講者数	修了者数	講座数
前期講座	4回	24人	21人	1
後期講座	4回	26人	16人	
合 計	8回	50人	37人	1

前・後期それぞれに3回以上の出席者を, 修了者として認定した。

2 メディア研修講座

1 概要

(1) 趣旨

ア 教育関係者対象研修講座

学校や市町村で「教育の情報化」に対応できる指導者を育成するため、コンピュータやビデオを用いた教材の制作や活用に関する講義・実習等をとおして、指導法の改善や学習指導力の向上を図る。

イ 県民対象研修講座

生涯学習の指導者や指導補助者として教育メディアを活用できる人材を育成するため、チラシづくりやビデオ制作などの講義・実習等をとおして、資料作成や情報発信に役立つ知識・技術の習得をめざす。

(2) 主催

中央センター（連携講座については、中央センター及び連携先）

(3) 指導者

中央センター指導主事等

(4) 場所

交流センター（西棟5F制作演習室、または、東棟4Fパソコン研修室第2）

2 講座内容・実施状況

(1) 教育関係者対象講座（教育関係団体との連携）

No	研修講座名	期 日	主 な 内 容	受講者	延受講者
1	教育メディア担当者研修会～映像教材の利用促進～	5/27(金)	・教育メディアに関する講演 ・ライブラリーの事例発表と研究協議	17	17
2	教育メディア担当者実技研修会～魅せるプレゼンテーション～	9/27(火)・28(水)	・パソコン又はビデオによるプレゼンテーション資料制作 ・制作資料の評価	13	25
3	ビデオ教材制作研修講座～わたしにもできる動画編集～	7/26(火)・27(水)	・効果的なカメラワーク ・ビデオ教材の制作 ・制作教材の評価	12	24
4	プレゼンテーション制作研修講座～ストーリーから資料提示まで～	8/17(水)・18(木)	・教育とプレゼンテーションの役割 ・プレゼンテーション資料の制作 ・プレゼンテーションの評価	19	38
5	デジタルコンテンツ制作研修講座～教育メディアで創る分かる授業～	7/28(木)・29(金)	・教育メディア活用の意義 ・静止画・動画コンテンツの制作 ・授業での活用	24	47
6	教育メディア研修	8/3(水)～5(金)	・教育メディア総論 ・デジタルデータの活用と統合	12	36
7	(中級)講座	8/23(火)～25(木)	・ビデオ撮影とノンリニア編集 ・プレゼンテーションの実際	14	42
8	メディア教育セミナー(鹿児島県マルチメディア教育研究会)	8/10(水)	・情報教育に関するシンポジウム ・情報教育に関する講演 ・情報教育指導の事例発表	93	93
9	県放送教育・情報教育研究セミナー(県視聴覚教育研究協議会)	2/10(金)	・放送教育・情報教育に関する講演 ・放送教育・情報教育に関する実践発表	32	32
10	高等学校視聴覚教育研究セミナー(高等学校視聴覚教育研究部会)	6/29(水)・30(木)	・視聴覚教育に関する講演 ・視聴覚教育に関する研究協議及び実習	30	46
教育関係者対象講座受講者合計				266	400

(2) 県民対象研修講座 (鹿児島市教委との連携 県民生活局 長寿・生きがい推進室との連携)

No	研修講座名	期 日	主 な 内 容	受講者	延受講者
1	ビデオ撮影・編集術	4/23(土)・24(日)	・効果的なカメラワーク	15	30
2	～パソコンで広げるビ	9/10(土)・11(日)	・ノンリニアビデオ編集	15	30
3	デオの世界～	10/29(土)・30(日)	・ビデオ作品の制作と評価	13	26
4	映像作品づくり講座 ～ふるさとよさをビ デオに～	5/15,6/12,7/17(日)	・地域素材映像化実践者の講話 ・映像構成と撮影の実際 ・ビデオ作品の制作と評価	12	31
5	スキルアップパソコン 講座～ワードによる チラシづくり～	5/21(土)・22(日)	・見栄えのする書式・レイアウト・ワ ードの挿入と表の作成	21	41
6		11/26(土)・27(日)	・画像・図形の挿入と調整	22	44
7	スキルアップパソコン 講座～エクセルで学 ぶ表計算～	6/4(土)・5(日)	・計算式操作と関数の活用	22	44
8		11/12(土)・13(日)	・ブック操作とグラフ作成 ・データベース機能の活用	23	44
9	地域活動に役立つパソ コン活用術～ワード・ エクセルによる広報紙 ・名簿づくり～	6/24,7/1,7/8(金)	・広報紙づくりのポイント ・書式設定と画像・図形挿入 ・表計算データベース機能の活用 ・作成文書の相互評価	24	72
10	デジタル写真応用講座 ～パソコンによる処理 と活用～	10/22(土)・23(日)	・静止画の取り込みと整理	24	48
11		12/3(土)・4(日)	・画像処理ソフトによる画像の 補正・加工と活用	23	46
12	かごしまねりん大学 地域デビュー総合コース 実技講座	1/18,1/25 2/1,2/15(水)	・ワードによる広報紙づくり ・表計算データベース機能の活用 ・インターネットによる情報収集	64	219
県民対象講座受講者合計				278	675
メディア研修講座合計				544	1,075

3 受講者の感想等

(1) 教育関係者対象研修講座

<p>教育メディア担当者研修会 ～映像教材の利用促進～ 著作権について実際に起きた事例を知り知識不足を感じた。本日の資料を参考に知識を深めたい。 NHKのチーフディレクターの講話を聞き、改めて映像による情報伝達の大切さを知った。 各視聴覚ライブラリーの抱える問題は似たものが多かった。今後も情報交換をしていきたい。</p>
<p>教育メディア担当者実技研修会 ～魅せるプレゼンテーション～ 日頃パソコンを使っているが、デジカメやパワーポイントの知らなかった機能を学べた。 来年度大規模な研修会を計画しているので、その時に今回の学習を生かした発表をしたい。 研修のテキストも分かりやすいので、職場でもみんなが使えるようにしたいと思う。</p>
<p>ビデオ教材制作研修講座 ～わたしにもできる動画編集～ 自分で撮影・編集することで理解しやすかった。教材作成や生徒たちの記録を撮り編集したい。 運動会や学習発表会などの様子を編集して、事前・事後の活動に役立てたい。 「画面の安定」フィックスの大切さを学んだ。図書館等の利用マナービデオ等を作成したい。</p>
<p>プレゼンテーション制作研修講座 ～ストーリーから資料提示まで～ パワーポイントでの教材作成で解決したいと思っていたことがかなり解決できた。 プレゼンテーションを短時間で分かりやすく作り、視覚に訴えた保健指導を心がけたい。 教材制作の時間が確保され一通りの教材が作成できた。受講者間での相互評価が勉強になった。</p>



<p>デジタルコンテンツ制作研修講座 ～教育メディアで創る分かる授業～ 苦手な分野であったが、この研修会を機会にデジタル教材を使い始めていきたいと思った。 視覚化することで子どもたちの意欲も高まり、記憶に残ると思われる。学んだことを生かして2学期の教材作成に取り組みたい。 初めて知ること多かった。他の先生方の取り組みの様子や発達の豊かさが大変刺激になった。</p>	
<p>教育メディア研修(中級)講座 ビデオ編集が大変参考になった。生徒の学校行事や卒業ビデオ制作に取り組みたい。 情報モラル・セキュリティについて、事例をとおして学び、改めて指導の大切さを実感した。 市町村で実施する初級の講師となれるようこれからも研修を深めていきたい。</p>	

(2) 県民対象研修講座

<p>ビデオ撮影・編集講座 ～パソコンで広げるビデオの世界～ 何を撮るにしてもストーリーを考えることの大切さを学んだ。シナリオづくりから取り組みたい。 映像から気付く鹿児島のよさをもっと幅広い人たちと共有し、映像づくりの輪を広げたい。 ホームビデオだけでなく、職場や地域行事等の記録など勉強を重ね、がんばっていききたい。</p>	
<p>映像作品づくり講座 ～ふるさとのよさをビデオに～ ビデオ編集の特殊な機能を数多く学んだ。撮影済みの映像を編集し、鹿児島をアピールしたい。 地域素材を映像化されている実践者の発表や優秀作品の鑑賞等で、映像づくりの夢が広がった。 ビデオ編集への興味が一層深まった。学習を重ね、地域の祭りや行事をビデオ作品にしていきたい。</p>	
<p>スキルアップパソコン講座 ～ワードによるチラシづくり～ 図の挿入等で見栄えのするチラシを作成し、インパクトのある印象づけをしていきたい。 職場や町内会の案内チラシ等に生かし、分かりやすく見やすい文書づくりを心がけたい。 チラシを作成するのに色々な機能を教えてもらい、有意義な2日間だった。</p>	
<p>スキルアップパソコン講座 ～エクセルで学ぶ表計算～ 職場や地域の活動に役立ちそうなのが多かった。学んだことを忘れないように使っていきたい。 仕事でエクセルを使っているが、学習の時間がとれない。今後、作業効率が上がらそうである。 講師以外にサポーターもあり、分からないところはすぐに質問でき、心強かった。</p>	
<p>地域活動に役立つパソコン活用術～ワード・エクセルによる広報紙・名簿づくり～ 業務活動で活用したい内容が講座の中で扱われ、役立つ研修内容であった。 3日間で学んだことを、町内会の回覧や校区の方々にお知らせする会報などに生かしていきたい。 メモリスティック(USB)管理の大切さを学んだ。ウイルス対策に気を付けていきたい。</p>	
<p>デジタル写真応用講座 ～パソコンによる処理と活用～ デジカメでの撮影方法を具体的に学べた。写真の補正については、新鮮さと驚きを感じた。 今回の講座をもとにもっと色々な撮影にチャレンジし、写真の幅を広げていきたい。 地域の町内会活動の広報紙づくりの中で、写真の校正などに生かしていきたい。</p>	
<p>かごしまねりん大学地域デビューコース パソコン実技 ～ 自己流でパソコンを使っていたが、基礎が理解できていない部分もあって新たな発見も出来た。 報告書などパソコンで作成したくなった。自治会活動、高齢者クラブの活動に活用したい。 インターネットの仕組みが分かった。自宅のインターネットを使用していきたい。</p>	

3 生涯学習県民大学講座

1 概要

(1) 趣旨

学校の持つ人的・物的教育機能を生かした生涯学習県民大学講座を県立学校に開設し、「心の豊かさと学ぶ意欲にあふれる生涯学習社会」の実現をめざす。

(2) 対象者

県内に居住する成人(地域を限定せず広く県民を対象に受講者を募集する。)

(3) 定員

1 講座あたり30人程度

(4) 開設期間

平成23年4月下旬～平成24年2月28日(火)

(5) 時間数及び実施日時

原則として、20時間以内で、平日の勤務終了後、土曜日、日曜日の実施とする。

(6) 卒業の認定

原則として、総学習時間の7割以上の出席者に卒業証書を授与する。

2 開設の視点

講座の内容、実施方法等については、下記の5つの視点を参考にする。

視点	講座の概要	主な目的など
視点1	・ 比較的専門性の高い知識、技術・技能の習得をめざす講座	・ 特色ある専門学科等で、その特色や施設を生かした内容の講座を実施する。
視点2	・ 文化的な活動をとおして、教養や感性・技能を高める講座	・ 学校や地域の人材を活用し、個人の生きがいを求めたり、技能のレベルアップを図ったりする。
視点3	・ 地域社会に根ざした講座	・ 地域の産業や伝統文化等に立脚し、地域の活性化を図る。
視点4	・ 県民の特別支援教育への理解促進を図る講座	・ 特別支援学校での生涯学習講座をとおして、特別支援教育への理解を深める。
視点5	・ 市町村や民間教育団体、大学、NPO等と連携した講座	・ 講座の企画や運営について、市町村、民間教育団体、大学、NPO等と連携して、講座内容の改善や実施方法等の充実を図る。

3 企画・運営

(1) 生涯学習県民大学講座を開設する県立学校は、委員長及び若干名の委員で構成する生涯学習県民大学講座運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。運営委員会は、生涯学習県民大学講座の企画・運営等に関する調査・審議を行う。

(2) 委員長は、県立学校の長をもって充てる。

(3) 委員は、県立学校の職員をもって充てる。

(4) 委員長は、委員会の調査・審議の成果を踏まえて、企画・運営等を行う。

4 受講者募集告知等の広報

(1) 中央センターにおける広報

- ・ 中央センターのホームページにおける情報提供
- ・ 交流センターにおける情報提供(含チラシ)
- ・ 県及び県教育委員会の出先機関等への情報提供と広報の協力依頼(含チラシ)
- ・ 各市町村教育委員会、公民館、交流施設等への情報提供と広報の協力依頼(含チラシ) など

(2) 学校における広報

- ・ 各学校で工夫して、効率的・効果的な広報を行う。

(例) 学校ホームページへの掲載、新聞・市町村誌への掲載、公共施設・企業・団体等へのチラシ配布、防災無線・有線放送等での広報、テレビ(ケーブルテレビ)・ラジオ等での広報 など

5 講座内容等一覧

	学校名	講座名	内容	開講日	閉講日	定員	応募者数	受講者数	修了者数
1	鶴丸高校	悠々講座	美術, 書道・表装等	6月4日	7月30日	18	20	18	15
2	甲南高校	やさしい美術・書道に親しむ講座	書道, 茶掛け制作, 風景画等	7月2日	10月1日	12	13	13	10
3	鹿児島中央高校	教養講座(美術・音楽)	静物水彩画, ピアノ演奏	7月23日	10月15日	20	26	25	20
4	錦江湾高校	書道講座	書の基礎知識, 練習, 短冊・色紙, 年賀状仕上げなど	9月6日	9月26日	15	7	7	4
5	武岡台高校	油絵初級講座	デッサン, 着彩, 鑑賞	6月15日	8月10日	15	13	13	12
6	開陽高校	書道講座	書の基礎・基本・応用(暑中見舞い)など	6月14日	7月14日	20	10	10	9
7	明桜館高校	心にゆとりを～版画のすすめ～講座	版画(コラグラフ)	6月9日	11月25日	15	30	30	30
8	松陽高校	木工芸の基礎講座	器, 皿ものの制作	5月21日	7月9日	20	35	20	19
9	鹿児島東高校	韓国語初級講座	基本的なあいさつから買い物などで使う表現等まで	9月29日	12月15日	30	7	7	3
10	鹿児島工業高校	ものづくり体験講座	暑中見舞い作成, 木で作る表札・小物製作	6月18日	7月1日	10	8	8	8
11	鹿児島南高校	パソコンによる図表, 写真入り文書作成講座	文書作成・編集, 写真の編集加工, 地図制作ほか	6月4日	7月2日	30	62	32	31
12	指宿高校	パソコン エクセル入門講座	基本操作, 関数, 表・グラフ作成, 集計・分析など	6月1日	7月13日	30	34	33	32
13	山川高校	初心者向けパソコン講座	入力基本操作, 文書・年賀状作成など	11月15日	12月15日	20	27	27	23
14	穎娃高校	書道講座	基礎知識, 篆刻, 毛筆	9月17日	10月29日	10	10	9	8
15	枕崎高校	枕高チャレンジ講座	歴史・地理への誘い, 衝動の楽しみ	12月7日	2月8日	20	8	8	5
16	鹿児島水産高校	食品加工講座	いちごジャム・魚肉コロッセ・さつま揚げ製造など	10月22日	12月3日	30	24	24	23
17	加世田高校	書道講座	書道の基本, 篆刻, 作品制作, 表装, 作品鑑賞	7月2日	11月12日	25	21	21	21
18	川辺高校	初心者のためのパソコン講座	インターネット, 暑中見舞い等作成, メールほか	6月2日	6月28日	30	21	21	21
19	薩南工業高校	初歩の陶芸講座	食器・花器制作, 絵付け, 施釉, 合評会など	5月22日	11月13日	12	14	14	13
20	吹上高校	芸術ざんまい講座	油彩画制作, 音楽に親しむ, 書の制作	6月4日	7月30日	20	10	8	6
21	伊集院高校	油絵講座	名作鑑賞, 作品制作, 鑑賞	5月28日	7月16日	25	9	9	6
22	串木野高校	楽しいハングル講座	挨拶から基本会話まで, 発音・自分の名前の筆記	9月30日	12月16日	30	33	30	27
23	川内高校	書道講座	文化祭展示作業, 行書古典, 表装, 合評会など	5月25日	10月19日	20	22	22	19
24	川内商工高校	中級パソコン講座	基本操作, デジカメの撮影から画像加工・応用まで	6月22日	7月13日	20	15	15	15
25	川薩清修館高校	最新のパソコンで学ぶワード・エクセル講座	ワード・エクセルの基本操作	1月12日	2月13日	20	29	21	21
26	薩摩中央高校	薩摩中央高校総合講座	インターネットとパソコンの基本操作(カレンダー制作等)	6月23日	7月14日	30	47	31	30
27	鶴翔高校	食と農と環境に関する体験講座	パン, ハーブ, たれ, バイオテクノロジー, フラワーアレンジメントほか	6月4日	11月26日	20	32	32	32
28	野田女子高校	彩り講座	ドイツ語・フランス語の歌, インテリア小物作りなど	9月13日	11月8日	20	14	14	14
29	出水高校	ウインド・アンサンブル講座	ウォーミングアップと楽曲練習	9月21日	12月7日	30	32	30	21
30	出水工業高校	初心者のためのパソコン講座	ワープロソフト, 表計算, インターネット, 自由課題など	7月5日	7月14日	10	10	10	10
31	大口高校	音楽講座	発声・合唱練習, 合唱発表会	9月13日	11月29日	30	13	13	13
32	伊佐農林高校	伊佐農林体験講座	ロングホームルーム, 有機農法, 栽培, 食品加工など	6月7日	1月31日	20	8	8	6
33	霧島高校	油絵講座	油彩による静物画, 風景画, 人物画の制作	6月4日	10月1日	20	12	12	12
34	蒲生高校	美術・音楽講座	絵馬・オカリナ絵付け, 日本の歌・オカリナ演奏など	9月7日	10月26日	20	15	15	15
35	加治木高校	加治木高等学校龍門塾「油絵」講座	油絵の歴史と材料, 素描・静物画・風景画の制作など	6月4日	8月6日	20	25	25	25
36	加治木工業高校	初歩から学ぶパソコン入門講座	ワープロ, 年賀状作成, インターネット, 表計算など	9月20日	10月4日	20	34	20	20
37	隼人工業高校	中級パソコン講座	画像処理, インターネット, 表計算, ワープロソフトなど	9月13日	10月18日	20	34	20	18
38	国分高校	俳句「舞鶴」講座	実作, 鑑賞, 県民大学俳句会, 吟行, 句集「舞鶴」鑑賞など	5月21日	2月18日	30	40	40	40
39	福山高校	パソコン初級講座	基本操作, 文書作成, 画像処理, 年賀状作成ほか	7月19日	8月18日	30	11	11	9
40	財部高校	パソコン講座	Word入力, 表作成, 編集, はがき作成, インターネットなど	7月5日	7月27日	30	9	9	7
41	末吉高校	夏からはじめる! 年賀状作成講座	Word基本操作, カード作成, イラスト挿入, 年賀状作成など	8月25日	11月17日	20	9	9	9
42	岩川高校	ものづくり講座	パソコンの年賀状作成, 実践英会話, 巾着・郷土菓子づくり	11月8日	11月29日	20	8	8	6

	学校名	講座名	内容	開講日	閉講日	定員	応募者数	受講者数	修了者数
43	志布志高校	書道・墨彩画講座	書写・草花などの描画, 作品鑑賞など	5月21日	7月30日	20	20	20	20
44	有明高校	園芸(野菜・草花栽培)基礎講座およびパソコン講座	野菜・草花栽培, 正月飾り作り, パソコン名刺・動画作成ほか	9月2日	12月26日	20	12	12	12
45	串良商業高校	マルチメディア講座	Powerpointの基礎, 応用, 動画編集, 作品制作など	6月7日	7月7日	19	23	19	19
46	高山高校	油絵入門講座	下地作り・デッサンから仕上げまで, 鑑賞会など	5月14日	7月2日	15	11	11	10
47	鹿屋高校	書道講座	硬筆書写検定2級・3級に向けた実習	9月20日	11月29日	20	16	16	15
48	鹿屋農業高校	農業を楽しもう講座	野菜栽培, 水質浄化, 農機具取扱, 鶏解体, 家庭果樹栽培ほか	7月23日	12月10日	30	32	29	28
49	鹿屋工業高校	美術講座	陶芸(板作り, 釉かけ), 油絵による人物画	8月27日	10月29日	20	23	20	18
50	垂水高校	陶芸・書道・絵画講座	食器制作(成形から絵付), 書(基本と工芸品作成), 絵画	6月11日	12月17日	15	10	10	8
51	南大隅高校	パソコン講座	Excel, Word, Powerpointによる各種操作, 作品等制作	6月7日	7月7日	30	15	13	13
52	種子島高校	いきいき(油彩画初級)講座	油彩画の基礎知識, エスキース・タブロー制作, 講評など	11月17日	1月5日	15	7	7	7
53	種子島中央高校	芸術講座	書道細字入門, 自画像制作, 箏入門, コーラスなど	8月27日	11月5日	15	11	11	11
54	屋久島高校	屋久島郷土料理講座	サバ節炊き込みご飯, 山菜おこわ, けんちゃん, ほか	9月17日	10月16日	10	13	13	13
55	大島高校	書道・パソコン講座	名前, 年賀状挨拶文, 色紙作成, 書道作品のパソコン加工など	6月14日	7月14日	20	4	4	4
56	大島工業高校	はじめてさわるパソコン講座	ワープロソフト文書, 画像取り込み, カレンダー制作など	11月22日	11月29日	15	29	15	14
57	奄美高校	「絵画と語学をとおして欧米文化を学ぶ」講座	スペイン・ラテン・ヨーロッパ文化, 西洋絵画模写など	10月5日	12月8日	30	21	22	19
58	大島北高校	パソコン活用術～ネットとソフトを活用～講座	基礎知識, Excel・Wordの入力, 作図, 画像, ハガキ制作など	9月13日	10月13日	20	29	28	22
59	古仁屋高校	書道講座	篆書, 隷書, 楷書, 行書, 刻字制作など	9月14日	11月16日	20	19	19	15
60	喜界高校	絵画基礎(デッサン)講座	デッサンの基礎(立方体から手まで), 自画像デッサン	7月16日	8月27日	20	19	19	15
61	徳之島高校	PC初心者講座	ワープロソフト・表計算の基本～応用, メディア活用など	10月17日	11月21日	30	30	30	21
62	沖永良部高校	英語でコミュニケーション・俳句講座	英語手話～会話, 俳句	10月10日	12月12日	30	6	5	5
63	与論高校	英会話講座	ローマの休日の台詞, モーツァルト英会話など	9月6日	11月8日	16	8	8	5
64	鹿兒島盲学校	あすなる講座	陶芸, 点字, スポーツ, リラクゼーション, パソコン, 調理ほか	6月11日	11月19日	20	20	20	10
65	鹿兒島聾学校	あすなる講座	障害に関する講話, 手話～手話歌, 交流ほか	6月23日	10月20日	20	21	21	11
66	武岡台養護学校	武養チャレンジ(パソコン・陶芸)講座	陶芸実技, パソコン実技	6月9日	9月1日	20	23	23	19
67	鹿兒島養護学校	あすなる講座	木工, 陶芸	6月18日	12月17日	10	12	12	9
68	桜丘養護学校	趣味の陶芸講座	たたらづくり, 施釉, ひもづくり, 自由制作, 作品発表会など	9月16日	11月24日	15	15	15	14
69	皆与志養護学校	「みなよう芸術」講座	墨絵, 小物作り, 陶芸, 鑑賞会, 座談会など	6月11日	10月29日	20	15	15	10
70	指宿養護学校	いぶようのぞみ講座	陶芸, 手工芸, 軽スポーツ, 学習発表会参観など	6月2日	12月4日	15	11	10	8
71	南薩養護学校	ふれあい講座	特別支援教育について, 陶芸, 木工など	6月18日	10月22日	15	9	9	9
72	串木野養護学校	成人講座	特別支援教育について講話, ニュースポーツなど	10月22日	2月18日	20	10	7	7
73	出水養護学校	芸術・文化講座	陶芸, コーラスなど	7月7日	11月17日	60	46	46	45
74	加治木養護学校	いきいき趣味講座	詩吟, 映画鑑賞, 音楽, スポーツ, 陶芸, 手遊び歌, 染色など	6月20日	2月6日	65	32	32	31
75	牧之原養護学校	ふれあい創作講座	陶芸, 木工, 絵はがき制作など	8月21日	11月27日	15	12	11	9
76	鹿屋養護学校	わたぼうし講座	風船バレー, 折染め, 調理, 絵画, 木工, 窯業 等	7月3日	12月11日	30	49	35	35
77	中種子養護学校	なかよう元気ハツラツ講座	陶芸・油彩画の作品制作など	9月14日	10月26日	13	13	13	13
78	大島養護学校	よらおう講座	陶芸, 染色, 絵手紙, ボランティア養成, 七宝焼きなど	6月18日	10月1日	25	17	15	13
高等学校小計						1,337	1,219	1,083	982
特別支援学校小計						363	305	284	243
合計						1,700	1,524	1,367	1,225

生涯学習県民大学講座としてではなく, 地域の自治体やその他行政機関等と独自に連携して, 公開講座を実施している学校

1	市来農芸高校	家庭菜園教室・成人大学(いちき串木野市との連携)
2	加世田常潤高校	南さつま市民大学講座など(南さつま市などとの連携)

6 各学校の成果等

(1) 鶴丸高等学校

講座名	悠々講座	全8回 / 20時間
成果 <ul style="list-style-type: none"> 受講者に楽しかったと喜ばれた。開かれた学校の役割を担えた。 受講者が、自分で絵を描き、字を書き、掛け軸にすることで作品を制作する喜びを味わえた。 		
課題 <ul style="list-style-type: none"> 美術・書道のどちらも受講することがうまく伝わっていなかったのか 辞退者がいた。 どちらも実施することでいろいろ工夫したが、少し内容が多かったかもしれない。 		
受講者の感想 <ul style="list-style-type: none"> それぞれの講座が充実していて、奥深く勉強でき、非常にありがたく思う。 美術と書道のコラボはよかった。いろいろな絵や実用書、そしてまた表装講座を取り入れてあり、楽しく学ぶことができ、充実していた。ほか 		



自分の作品を掛け軸に・・・

(2) 甲南高等学校

講座名	やさしい美術・書道に親しむ講座	全9回 / 20時間
成果 <ul style="list-style-type: none"> 例のないほどレベルの高い書作品と画作品が出来上がり、文化祭で展示できた。 自宅でも制作に取り組む熱心な受講者が多かった。 		
課題 <ul style="list-style-type: none"> 書道が美術の単独で実施したらどうか考える必要がある。 募集をもっと早めにしても良いと思う。 		
受講者の感想 <ul style="list-style-type: none"> 説明が具体的で分かりやすかった。 指導者や受講者の声に励まされた。ほか 		



講座閉講式

(3) 鹿児島中央高等学校

講座名	教養講座(美術・音楽)	全6回 / 12時間
成果 <ul style="list-style-type: none"> ほとんどの受講者が、静物水彩画を完成することができた。 ほとんどの受講者が、選択した楽譜をピアノで弾けるようになった。 		
課題 <ul style="list-style-type: none"> 美術か、音楽か、どちらかを選択して応募された方がいて、講座の一貫性を考える必要があると感じた。 講座と講座の間が空きすぎて、受講の気持ちを保てなかった感がある。 講師の確保が難しい点もあるが、芸術以外の講座も考慮する必要がある。 		
受講者の感想 <ul style="list-style-type: none"> 美術講座で集中力がいつまで続くか・・・デッサンの大事さを痛感した。 快い疲れで楽しい時間だった。ほか 		



講座の様子

(4) 錦江湾高等学校

講座名	書道講座	全10回 / 20時間
成果 <ul style="list-style-type: none"> 筆に対して抵抗がなくなり、文字を書く楽しさを身に付けていた。 身近に作成できる箸袋や祝儀袋を自分で作成していた。 		
課題 <ul style="list-style-type: none"> 課題に対して消化不良の作品もあった。 各個人のレベルに差があり、全体を統一して指導することができなかった。 		
受講者の感想 <ul style="list-style-type: none"> 短期集中で多くの事を教えていただき、楽しく受講できた。 今回学んだことをステップにして世界を広げていきたいと思う。ほか 		



書道実習風景

(5) 武岡台高等学校

講座名	油絵初級講座	全10回 / 20時間
成果 <ul style="list-style-type: none"> 油絵の具の使い方や片付け方から、明暗を全体で捉えてから描き込んでいく進め方など、制作する上での基本的なことは伝えることができた。 これからも制作を続けたいという思いを持っていただくことができた。 		
課題 <ul style="list-style-type: none"> 受講者の要望に十分に答えられるように、できるなら事前のアンケートなどできるとよい。 力量や制作のスピードの違いに対する対応の仕方。 		
受講者の感想 <ul style="list-style-type: none"> 短期間の講座だったが、講師の熱心な指導のもと何だか思いもよらぬ作品ができたと言っている。 無心になる時間が持て、その後の気持ちはぐっすり眠った朝のようにリフレッシュされた感がある。ほか 		



受講者と作品

(6) 開陽高等学校

講座名	書道講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ほとんどの受講者が書の楽しさを味わうことができた。 多くの書体を練習することで、書の深さを味わうことができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 受講者に初心者と上級者があったので、募集対象レベルについて検討する必要がある。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 親切に、そして細やかに指導していただいた。楽しかった。 自分の目標として書を始めるきっかけとなればよいと思いましたが、今では、貴校の後期から授業に参加したいと思っている。先生に感謝したい。ほか 		



閉講式後の記念写真

(7) 明桜館高等学校

講座名	心にゆとりを～版画のすすめ～講座	全 5 回 / 10 時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての参加者が修了できた。 開講当初、従来の版画と全く異なる手法に戸惑っていたが、回が進むとともに関心・意欲が深まった。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震工事のため、本来の部屋で開講できなかった。 夜の講座は虫が入ってくるので、窓を閉めての学習は大変暑かった。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師の説明が大変分かりやすく、また指導方法が丁寧であった。 美術鑑賞の方法も指導していただき、作品を鑑賞するこれまでの視点が大いに変わった。 		



コラグラフによる版画印刷

(8) 松陽高等学校

講座名	木工芸の基礎講座	全 6 回 / 20 時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 木工芸を行うために、材料や用具についての基礎を学ぶことができた。 木工芸作品の特徴を理解し、制作の楽しみや完成の喜びを味わうことができた。ほか <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座そのものの時間が限られていたことと、受講者の経験に差があったことで事前準備に労を費やした。 受講者の制作進度に応じて課題を再設定するなどの柔軟性が必要である。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 木工による小物制作を、考えていたよりずっと楽しむことができた。 講師の先生の御指導により、難しいと感じずに制作を進めることができた。 回を重ねるごとに受講者同士の交流を深めることができた。ほか 		



実際に作業して刃物の使い方を指導する講師

(9) 鹿児島東高等学校

講座名	韓国語初級講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 初心者から、ある程度の会話が可能レベルの方まで、習熟度に偏りがあったため、少人数ずつ文字学習コースと会話中心のコースに分けて効果をあげた。ほか <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 受講者数が少なかった。文字が読めることを募集条件としたが、実際は文字が読めない方から会話可能な方まで差があった。初心者を対象にした方が集まりやすいようだ。 本校は、平日の夜の公共交通機関がないため受講者にとって不便である。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 初心者からある程度学習した方がいらっしゃる中で、コース分けなど配慮してもらい韓国語や韓国の文化・歴史を楽しく学習することができた。 韓国語が楽しくて引き続き学習を続け、ぜひ韓国に行って会話を実践したい。 		



受講風景

(10) 鹿児島工業高等学校

講座名	ものづくり体験講座	全 4 回 / 18 時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> これからも制作を続けたいという思いを持っていただくことができた。 受講者が楽しみながらものづくりを行うことができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座の内容を広報する方法と時期を検討する。 受講者の年齢層が幅広いので、少人数での丁寧な指導が必要である。ほか <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコンは未経験で大変だったが、親切に教えていただいたので課題を達成することができた。 ものづくりの楽しさを教えていただいた。 		



ティッシュボックス製作

(11) 鹿児島南高等学校

講座名	パソコンによる図表, 写真入り文書作成講座	全5回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの受講者が出席率7割以上を達成し, 卒業証書を授与することができた。 従来バージョンを使用されている方々に最新バージョンの操作方法などを理解してもらった。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 受講者からビデオ編集など趣味的・応用的なものをしたいという要望があった。 公共交通機関で来られる受講者があり, 梅雨期間中の実施について検討したい。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> Office2010の幅広い内容を学ぶことができた。 表を活用した文書作成や地図作成など, とても役に立った。 今回受講させていただいたことで, 今後の取組の基礎を作ることができた。 	



受講者に指導する生徒

(12) 指宿高等学校

講座名	パソコン エクセル入門講座	全7回 / 14時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 33名中, 32名の受講者が修了できた。 表や計算ができるようになった。ほか 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 各講座の始めに前回の復習の時間を設ける必要があった。 プリントの内容をもう少し詳しく書く必要があった。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい説明で理解できた。質問しやすく楽しく勉強できた。 水曜日が待ち遠しかった。これを機にいろいろなことにチャレンジしていきたい。 パソコンの便利さを毎回実感した。解ると楽しかった。ほか 	



熱心にエクセルを勉強中

(13) 山川高等学校

講座名	初心者向けパソコン講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> WORDの基礎を理解してもらえた。 それぞれ思い思いの年賀状が作成できた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 最後の方だけ参加する方がいるが, 積み上げ学習のため個人に対して一から説明できないので困った。 最終日に欠席する方へは卒業証書を渡せない。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 一から丁寧に教えてくださり, 大変良かった。 とても分かりやすかった。良い作品ができた。 	



真剣に受講する参加者

(14) 穎娃高等学校

講座名	書道講座	全7回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 篆刻, 漢字, 仮名, 実要素の基礎を学ぶことができた。 日常で書を活用したり, 創作していく楽しさに気付くことができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 仮名や漢字仮名交じり書に興味を示す受講者が多く, 次の機会には組み込みたい。 実用書の時間をもっと多く取り入れたい。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> あっという間に7回講座が過ぎた。これからも続けていきたいと思う。 自分なりに頑張ったものの, 皆さんの書を見てとても刺激になった。 皆さんと毎週会えることが喜ばしく, 楽しく学習させていただいた。 	



作品を手に修了記念

(15) 枕崎高等学校

講座名	枕高チャレンジ講座	全8回 / 16時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの受講者が満足する内容となった。 書道講座では, 作品を作り上げることができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 募集の方法や時期を検討する必要がある。 講座内容が充実していたが, 終了時間に終わらないこともあった。内容や時間を見直す必要がある。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> すばらしい内容だった。講師の先生方ありがとうございました。 内容が充実していて大変勉強になった。楽しかった。 地歴では多くの知識を頂き, 書道では作品制作に没頭するなど充実した時間を過ごすことができた。 	



書道講座での完成作品

(16) 鹿児島水産高等学校

講座名	食品加工講座	全4回 / 13時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者が積極的に実習に取り組み、実習製品を完成させることができた。 ・ 食品工学科の実習内容を体験してもらうことで、「食」に携わることの楽しさや食品工学科をPRできた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4回の実習ともどれも例年どおりの実習だったので一つでも変えていきたい。 ・ たくさんの受講者に来ていただいているので、「このことを生徒募集にもつなげたい。」 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近所の方にも伝授していきたい。 ・ 身近な食べ物の作り方や知識を得ることができたので参加してよかった。 ・ 和やかな雰囲気で行ったのでよかった。 		



そば打ち

(17) 加世田高等学校

講座名	書道講座	全6回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回出席率が高く、充実した講座であった。 ・ 受講者の取り組みが意欲的で、多数の作品が制作できた。ほか <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別指導をもっと取り入れたい。 ・ 講座の開催期間中、何らかの形で先品展示の機会を設けたい。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実技だけでなく、書の歴史など理論的な内容も学べ、バラエティーに富み、充実した。 ・ 他の皆さんの意欲的な取り組みや素晴らしい作品に刺激され、元気をもらった。 ・ 練習するうちになんとか作品になってきたときは、とてもうれしかった。ほか 		



講座のまとめ(作品を振り返りながら)

(18) 川辺高等学校

講座名	初心者のためのパソコン講座	全8回 / 16時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンを使っている作業ができて、作品を楽しく作り上げることができた。 ・ インターネット、ハガキ作成などをとおして、パソコンを身近な存在として認識し、生活に活用できる利用の仕方を伝えることができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術的な面で受講者にかなり開きが見られた。また、説明を先にして、個別指導で対応していくべきか思案中である。ほか <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めてのパソコンだったが楽しく勉強でき、パソコンになじみやすくなった気がする。 ・ 親切で丁寧に教えてくださり有り難かった。家でもパソコン操作を試みようと思いがわいてきた。ほか 		



開講式・受講風景

(19) 薩南工業高等学校

講座名	初歩の陶芸講座	全7回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本講座の目標にした「つくる楽しさ・使う喜び」は達成できた。 ・ 受講者が「もっと時間がほしい。今後も陶芸制作を続けたい」と願っている。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初歩の陶芸という初級編にしては、課題を盛り込みすぎたと反省している。 ・ やきものを「焼成する」という行程を組み込む工夫が必要と感じた。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 思うように作成できない時など先生の一言がヒントになった。 ・ 初めての陶芸体験で楽しく時間を過ごせた。また参加したい。 ・ 理論も併せて楽しく学ばせていただいた。ありがとうございました。ほか 		



講座の様子(粘土をこねる作業)

(20) 吹上高等学校

講座名	芸術さんま講座	全9回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者が大変意欲的で、作品をよりよく仕上げようと自宅などでも練習していた。 ・ 少人数のため、ゆったりした雰囲気の中で充実した指導を受けて、大変満足していた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芸術3分野を行うという形だったため、参加をためらった方もいる可能性がある。 ・ 受講者集めにとても苦慮した。土曜日午前中という時間帯の実施も要検討である。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初心者でも楽しく向上心をもって受講することができた。吹上高校の子どもたちになったような気がしてとても楽しかった。 ・ 土曜日が待ち遠しいとそんな気持ちにさせていただいた講座だった。ほか 		



油絵に挑戦

(21) 伊集院高等学校

講座名	油絵講座	全7回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間で2作品を制作したが、それぞれ満足できる作品ができあがった。 ・ 講座期間中にあった本校の文化祭で作品を発表できた。 ・ 制作前に実施した鑑賞への関心を高められた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は、PTA総会で呼びかけも行ったが、応募者数が思うように伸びなかった。募集の広報活動の検討を要する。 ・ 特定の科目だけでなく、地域の特性も踏まえた講座や幅広い講座を検討したい。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制作も楽しかったが、鑑賞の時間が楽しかった。美術館を活用した鑑賞をしてほしい。 ・ 期間が短く感じた。秋にもぜひ実施してほしい。 ・ 色の出し方が難しかったが、毎回楽しく制作できた。趣味で制作をしていきたい。 	



静物画制作風景

(22) 串木野高等学校

講座名	楽しいハングル講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学ぶ機会が少ない韓国語の学習の場を地域の方々に提供することができた。 ・ 「学生になった気持ちで学んでいます」という受講者の感想など、学ぶ喜びを味わう機会を地域の方々に提供することができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年末にかかると出席しにくいとのことで、開設期間の検討を要する。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間だったが楽しかった。韓国旅行、ドラマ、K-popを今まで以上に楽しめそうだ。 ・ 20時間では足りない。機会があればまた勉強をしたい。単語をもっと覚えたい。 ・ 回を重ねることに韓国語の習得や会話への意欲が高まった。終わるのが寂しい。 	



熱心な受講風景

(23) 川内高等学校

講座名	書道講座	全6回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者の取り組みが意欲的で、多くの作品を制作できた。 ・ 毎回出席率が高く、充実した講座であった。 ・ 川内高校文化祭(6月)と薩摩川内市中央公民館(10月)の2回、作品を展示発表できた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毛筆のいろはから習いたい受講者にも対応できるとよかった。 ・ 実用書も取り入れてほしいとの要望もあった。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数十年ぶりに筆を持って不安だったが、何とか展示までできて嬉しかった。 ・ 初心者にも親切に教えていただいて楽しく書くことができた。 ・ 出来上がった作品を励みに、これからも基本から勉強していきたいと思った。 	



講座風景

(24) 川内商工高等学校

講座名	中級パソコン講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての受講者が修了できた。 ・ 30分ほど前から講義室に集まり、復習に取り組む受講者が多かった。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中級講座で募集したが、半分の受講者は初心者であり、進度を調整する必要がある。 ・ 受講者が自宅で復習する際に支障があったので、CDに保存して持ち帰らせる等、工夫する必要がある。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先生方が熱心で本当に分かりやすかった。 ・ 一人一人に丁寧に指導してくださりよかった。ほか 	



開講式

(25) 川薩清修館高等学校

講座名	最新のパソコンで学ぶワード・エクセル講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ テキストの内容にとどまらず画像やインターネットなど普段使うだろうと思われる内容を追加して教えたことでより深い講義ができた。 ・ 入力を極力省き、機能の説明に時間をかけられるようにした。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に家庭で使うソフト(年賀状等)をもっとやってもよかった。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少しパソコンが身近に感じられるようになり、楽しかった。 ・ 仕事の資料を主人に作成してもらっていたが、自分でできるようになった。 ・ パソコンを触るのが楽しくなった。ほか 	



教えて！！

(26) 薩摩中央高等学校

講座名	薩摩中央高校総合講座	全7回 / 16時間
成果 ・ 初心者がほとんどだったが、暑中見舞いの裏書きと宛名書きができるようになった。 ・ 約10%の人が、カレンダー作りもできるようになった。		
課題 ・ 32人の初心者に対して2人の講師では対応しきれなかった。受講者は20～30人が適切である。 ・ 中には飲み込みの早い人もおり、エクセルなど他のソフトの講義を望む人もいた。		
受講者の感想 ・ 丁寧な御指導くださりありがとうございました。 ・ 周辺機器の説明もほしかった。ほか		



どれどれ

(27) 鶴翔高等学校

講座名	食と農と環境に関する体験講座	全8回 / 20時間
成果 ・ 講座によっては初めての経験をする受講者もあり鶴翔高校での取組を紹介できた。 ・ 喜ばれる講座ができて地域貢献ができた。		
課題 ・ 材料費の高騰で厳しい部門もある(特にフラワーデザインの花材)。 ・ 講座の担当が農業だけなので、商業科や普通教科にもお願いし幅広い講座にしたい。		
受講者の感想 ・ 楽しく有益だった。食の基本をもっと生活の身近なところに位置付けたいと考えている。学んだことをもとに工夫したい。 ・ 鹿児島市内からの参加だったが、待ち遠しいくらい楽しい講座だった。ほか		



パン製造(焼きたてのあんパンを試食)

(28) 野田女子高等学校

講座名	彩り講座	全9回 / 18時間
成果 ・ 文化祭において、講座で履修した歌を発表することができた。 ・ ほとんど休むことなく積極的に受講してもらった。 ・ 受講者の多くが連帯感や達成感を実感し、趣旨に合う講座となった。		
課題 ・ 受講者の到達度に応じた目標設定や進行を行う必要がある。 ・ 受講者の男女比が少しでも均衡するような講座を模索する必要がある。		
受講者の感想 ・ 気楽に質問でき、和やかな雰囲気の中で楽しく受講することができた。 ・ 文化祭に参加したことで、連帯感や達成感を持つことができた。 ・ 完成した作品を家族にも評価され、生きる喜びを感じることもできた。ほか		



小物作り講座の様子

(29) 出水高等学校

講座名	ウィンド・アンサンブル講座	全10回 / 20時間
成果 ・ 人が集まって演奏する中で、その喜びをかみしめ、ある種の仲間意識が強まった気がした。 ・ 皆勤で修了し、卒業証書を誇らしくする人もおり、講座の成功を感じることもできた。		
課題 ・ 講師が遠方の場合、講座時間が制限され、受講者に窮屈さを感じさせられる。 ・ 受講者数がある程度ないと合奏は不十分にならざるを得ない。		
受講者の感想 ・ 10回の講座があっという間に感じられるくらい充実していた。 ・ 今回出会った他の受講者と、また音楽ができればと思う。ほか		



ウィンド・アンサンブル

(30) 出水工業高等学校

講座名	初心者のためのパソコン講座	全7回 / 20時間
成果 ・ 受講者全員が卒業証書を手にする事ができた。 ・ 生活に活用できるパソコンの利用の仕方を伝えることができた。ほか		
課題 ・ 個人差があったので、もう少し時間がほしかった。 ・ 受講者からの質問等に対応しきれず進行が遅れたことがあった。		
受講者の感想 ・ 初めてワープロに挑戦したのですごく不安だった。 ・ 講座では何となく分かったような気がするが、自宅のパソコンではうまくできなかった。 ・ とても楽しく、あっという間の1週間で、集中してこんなに勉強したことはなかった。		



最後の授業

(31) 大口高等学校

講座名	音楽講座	全10回 / 20時間
成果		
・ 平易な楽曲で体の基本的な使い方, 発声方法を身に付けた合唱ができた。		
・ 出席率が大変よく, 90%以上の受講者が卒業証書を手にした。		
・ 受講者同士の交流が広がった。		
課題		
・ 本校生徒や地元の団体との交流, 演奏会などが開催できればより充実すると思う。		
・ 講師の選定に苦慮している。		
受講者の感想		
・ 仕事で多忙だったが, 楽しかったから毎回頑張って通った。		
・ 通学に1時間近くかかったが, 毎回の講座が楽しく先生との縁に感謝している。		
・ 様々な発声練習, 体の使い方を学び自分の所属するサークルや公民館で広めた。		
・ いろんな指導者についてきたが, こんなよい指導を受けられたことに感動している。		
・ ユーモアあふれる指導に感謝している。ほか		



練習風景(手遊びでリズム取り)

(32) 伊佐農林高等学校

講座名	伊佐農林体験講座	全7回 / 17時間
成果		
・ 長い期間の実施だったが出席率もよかった。		
・ 本校の教育について理解を得た。		
課題		
・ 内容の変更		
・ 応募者の増加		
受講者の感想		
・ 2年連続で受講したが, 忘れていた昨年の内容もあり, 今年復習することができた。		
・ 来年もまた受講したい。		



シイタケの菌うち

(33) 霧島高等学校

講座名	油絵講座	全10回 / 20時間
成果		
・ 受講者が少なかったが充実した講座になった。		
・ 自宅に作品を持ち帰り仕上げても熱心な受講者もいた。		
・ 講座の作品が「霧島美術展」で受賞し, 喜んでた。		
課題		
・ 受講者を増やすためのアピールが課題である。		
・ 校舎が耐震工事のため美術室が使えなく, 狭い場所での制作になった。		
受講者の感想		
・ あこがれの油絵だったが, 思ったよりハードルが高うまくいかないう面が多かった。		
・ 何とか自分流にチャレンジしたいと思う。		
・ 本にも載っていないような初歩的なことを教えてもらうれしかった。ほか		



人物画制作中

(34) 蒲生高等学校

講座名	美術・音楽講座	全8回 / 16時間
成果		
・ 絵馬やオカリナの絵付けという珍しい体験ができてよかったという受講者がいた。		
・ 事前アンケートをとり, 効果的な教材を準備できた。		
課題		
・ 音楽講座では, 技能の差に応じた指導方法の工夫が必要である。		
・ オカリナの運指を含むテクニック向上のためのメソッド(奏法)の準備が必要である。		
受講者の感想		
・ 美術講座の楽しく語らいながらの制作, 音楽講座の発声法や奏法など, 充実した講座であった。		
・ 日本の懐かしい秋の名曲にたくさん出会えた。あつという間の2ヶ月だった。		



オカリナ合奏の一場面

(35) 加治木高等学校

講座名	加治木高等学校龍門塾「油絵」講座	全7回 / 20時間
成果		
・ 開設時期など苦慮したが, 心豊かに学ぶ場づくりができた。		
・ 初心の受講者にも絵画制作の基本的な指導ができた。		
課題		
・ 講座の日程, 時間調整に苦慮した。		
・ 消耗品費, 講師教材費が必要。		
受講者の感想		
・ 基本から教えていただき勉強になった。今後も続けたい。		
・ 自分の人生に色どりをつけることができた。		



講師による絵画制作指導

(36) 加治木工業高等学校

講座名	初歩から学ぶパソコン入門講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20 名全員が最後まで受講できた。 ・ 限られた時間の中で、受講者が積極的に取り組み、パソコンの基本操作を理解してもらえた。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 進度の差に対応できるように工夫を重ねていきたい。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい時間を過ごすことができた。 ・ このような講座の機会を増やしてもらいたい。 		



受講中

(37) 隼人工業高等学校

講座名	中級パソコン講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅でも積極的に学習していた。 ・ 町内会などの資料作成にすぐに役立てていた。 ・ 画像処理で作成したものを家族に見せて喜ばれたという受講者談があった。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席や遅刻の確実な連絡が必要である。 ・ 1冊にまとめたテキストを事前に受講者に配布することで各自の予習が可能になる。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ とても楽しく受講できた。 ・ 表計算やワープロソフトの内容が実用的なためになった。 ・ 画像処理で自分の作品を作ることができてよかった。 		



学習風景「画像処理」

(38) 国分高等学校

講座名	俳句「舞鶴」講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座作品集【舞鶴 第 18 集】を刊行することができた。 ・ 継続する受講者が多く、様々な大会で受賞した。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほとんどの受講者が継続受講者である。新規の受講者が少ない。 ・ 熱心であり、実際は年 12 回実施している。(3月と4月に自主講座 講師はボランティア) <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座で学ぶことを楽しみにしている。日々の生活の中での句作りが生き甲斐だ。 ・ 今年度初めて前回出席できた。本講座のおかげで生活のリズムがとれることに感謝している。 ・ 季語の使い方や句友の作り方を見てやる気が出る。ほか 		



講座風景

(39) 福山高等学校

講座名	パソコン初級講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者が、パソコンの基本操作及び Word の基礎を理解して、自分自身で文書作成等ができた。 ・ 受講者一人一人、思い思いの作品を作成することができた。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者からの質問が多く、対応しきれない場面が多々あった。 ・ 受講者の技術にかなりの差が見られ、作業の進度に開きがでた。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎基本を教えてもらい感謝している。 ・ ものすごく分かりやすく丁寧に教えてもらいよかった。 ・ いろいろと発見があり、おもしろかった。 		



講座風景

(40) 財部高等学校

講座名	パソコン講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9 名中、7 名が修了することができた。 ・ パソコン操作、特に Word への興味・関心を高めることができた。 ・ キーボード入力も回を重ねるごとにスムーズに行うことができるようになった。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 募集定員 30 名に対して、受講者は 9 名だった。 ・ 受講者が多くなりすぎると、2 人体制での指導が難しくなる。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これからパソコンを利用して、仕事や付き合いに生かしたいと思う。 ・ 回を重ねるごとに楽しくなり、仕事の疲れも何のその、と感じた。 ・ Word を学んで世界が素晴らしく広がったように思う。 		



講座風景

(41) 末吉高等学校

講座名	夏からはじめる！年賀状作成講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設を活かし、地域に貢献できた。 ・ 地域の方々との交流をとおして、本校に興味関心を持ってもらえた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書類、報告等の提出が遅れた。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しく講義を受けることができた。 ・ 今年こそは年賀状をパソコンで作成しようと思っている。 ・ 個人の進度に合わせてゆっくり指導してもらえて、分かりやすかった。 	



個人作品作成の様子

(42) 岩川高等学校

講座名	ものづくり講座	全7回 / 14時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に存在する学校のものづくり教育の特色を出すことができた。 ・ 学び直しの観点から、様々な教養・技能を高め、知的好奇心を喚起することができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な内容の場合、苦手な分野などがあると、学習が進展しないことがあるので、考慮を要する。 ・ 学校行事との関連で、実施時期の変更を余儀なくされた。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 達成感を味わうことができた。自己啓発、ステップアップにつながる内容だと思う。 ・ との講座でも楽しく学ぶことができた。ものづくりの仕上がりがとてもうれしく、家でも挑戦した。ほか 	



巾着袋づくりにチャレンジ中の受講者

(43) 志布志高等学校

講座名	書道・墨彩画講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての受講者が、それぞれに上達した書を書けるようになった。 ・ 個人指導を主としたので、受講者の満足度が高まった。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の実情などから、書道以外の講座を実施するのは難しいと思われる。 ・ 毎回受講しているが、時間的な事情で来年度の受講が難しい人もいる。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な筆の持ち方から運び方まで丁寧に教えてもらい、きちんとした字が書けるようになった。 ・ とても楽しく、時間が過ぎるのが早かった。ほか 	



黙々と書に打ち込む風景

(44) 有明高等学校

講座名	園芸(野菜・草花栽培)基礎講座およびパソコン講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸、パソコン講座とも、受講者は内容及び指導に満足していた。 ・ 例年になく多かった今年の受講者数を、次年度も維持したい。ほか 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座内容、指導者の決定に苦慮している。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜、草花の播種方法がよく理解できた。次からは栽培を失敗しないと思う。 ・ 病害虫に関する予防方法等を、今後実際に活用していきたい。 ・ パソコンの様々な使い方を理解できたので、写真の保存・整理に活用したい。 	



名刺交換と自己紹介

(45) 串良商業高等学校

講座名	マルチメディア講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人が積極的に取り組んでいた。 ・ ほとんどの受講者が修了できた。 ・ 自宅でも練習する受講者が多かった。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ編成など、個々の受講者のレベルに応じた指導が必要である。 ・ 使用する教科書や資料を精選し、活用につなげる工夫が必要である。ほか 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座終了後も、取り組んでいきたい。 ・ 開始時間帯を遅くしてもらいたい。 ・ 1回につき3人程度まで指導者の数を増やしてほしい。 	



実習風景

(46) 高山高等学校

講座名	油絵入門講座	全7回 / 19時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 受講者は意欲的に取り組み、最後まで全員が参加した。 初めて油絵を描く受講者もいたが、全員が期間内に油絵を完成させることができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 油絵を描くのに適当な場所がなかったため、弓道場を利用した。 梅雨と重なったため、湿気対策や暑さ対策に苦労した。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 油絵はとても楽しかった。丁寧に教えてくださり、分かりやすい講座だった。 美術部の生徒の皆さんに手助けしていただき、本当にうれしく思う。 時間が経つのを忘れて好きなことを自由にできることが本当に久しぶりで幸せだった。 	



油絵制作の様子

(47) 鹿屋高等学校

講座名	書道講座	全11回 / 22時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢、筆の持ち方、用筆法、半紙への文字の収め方などの技能が短い時間で向上した。 基本的な文字の知識も指導し、日常での文字に対する意識が深まるなどした。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> より長期の講座期間を望む声も多かった。 技能習得と毛筆書写検定試験への理論習得との時間配分をさらに工夫したい。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 毛筆書写検定の受験も含めて、実技と併せて文字の基礎理論を学んだことはよかった。 文字への関心が高まり、家庭でも話題になった。また、受講者同士の交流も深まった。 	



添削と説明

(48) 鹿屋農業高等学校

講座名	農業を楽しもう講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 農業高校に対する理解が深まった。 受講者同士の親睦も図れ、充実した学習ができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> もう少し踏み込んだ内容を希望する受講者もあり、具体的な内容も検討課題である。 各講座で、受講者が理解できる細かい資料の準備が必要である。 受講者の欠席の連絡方法等の検討(意識付け)が必要であった。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> 講師の先生の説明が丁寧でわかりやすかった。 体験的な学習が多く、他の受講者とも仲良くなり、楽しく学習できた。 時間が足りないほどだった。自分でも挑戦したい。 	



パッションフルーツ苗の鉢植え実習

(49) 鹿屋工業高等学校

講座名	美術講座	全5回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 今回、油絵だけでなく、陶芸(楽焼)も取り入れてみたが、興味・関心を持って楽しんで参加していた。 お互いの作品を鑑賞し、作品についての感想を話すことができ、良い交流ができた。 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 初心者には油絵と陶芸の2つを経験でき、楽しんで参加していたが、油絵を数回経験している受講者にとっては物足りない様子だった。 どちらも中途半端になるので、次回からは元に戻して油絵の講座をしたいと思う。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> お互いに楽しく交流ができた。講座をもっと長く続けてほしい。 時間が少ないので油絵だけの講座がよい。ほか 	



受講者人物画デッサン風景

(50) 垂水高等学校

講座名	陶芸・書道・絵画講座	全7回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none"> 最後まで受講者の参加が変わらず、興味・関心に応えることができた。 受講者の作品を学校の文化祭で展示でき、生徒作品と同時に見てもらえて成果が感じられる展示ができた。ほか 	
課題	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し受講される方が多いので、飽きないように来年度は違う内容で実施したい。 来年度の補助者を確実に策定する。 	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none"> どの講座も丁寧に教えて頂いて楽しく学ばせて頂いた。堅苦しくなくアットホームな講座で良かった。 一年間あっという間だった。講座を通して他の方々と仲良くなれ、先生の指導のもと楽しく勉強できた。また次はいろいろな事を勉強していきたい。ほか 	



講座風景

(51) 南大隅高等学校

講座名	パソコン講座	全 10 回 / 20 時間
成 果 ・ 全ての受講者が修了できた。 ・ 基礎的な内容から応用編までを学習できた。		
課 題 ・ 操作については学習できたが、実務に応じた利用方法を盛り込むようにしたい。 ・ 動画の編集など、様々な情報機器を使用して視覚にうったえかけたい。		
受講者の感想 ・ パソコンを触ること自体初めてだったが、スムーズに操作ができるようになった。 ・ 様々な作業ができることがわかったので、自分であれこれチャレンジしたいと思った。 ・ 職場で活用したいと思った。		



講座風景

(52) 種子島高等学校

講座名	いきいき(油彩画初級)講座	全 6 回 / 18 時間
成 果 ・ 受講者は、油彩画の制作手順、構図の取り方、用具の使用方法等を理解し、また、受講者同士の交流も深めた。 ・ 自他の作品に敬意を払うようになり、継続した制作への意欲を高めることができた。		
課 題 ・ 地域のニーズも参考にして運営していきたい。また、地理的な特性もあるが、より幅広い広報活動の必要性を感じる。 ・ 美術室の教材に関して、講座の進行に支障をきたす場面が多かった。		
受講者の感想 ・ 最初の不安は解消され、自分のペースで楽しく描くことができた。 ・ きめ細かい指導で仕上げることができ、自分なりに自信が持てるようになった。ほか		



油彩画制作風景

(53) 種子島中央高等学校

講座名	芸術講座	全 10 回 / 20 時間
成 果 ・ 生徒の祖母が受講したのきっかけに、地域の教育について住民の理解を得た。 ・ 講座以外の場で、受講者同士の趣味のネットワークができた。ほか		
課 題 ・ 書道、美術、音楽の講座内容のうち、一部のみを受講する人への対応に苦慮した。 ・ 広く広報したが、なかなか受講者数が増えない。ほか		
受講者の感想 ・ やってみたいと思っていた細字、油絵、箏の体験は楽しかった。 ・ 3つの講座内容とも楽しく人生に役立つ。今後も継続してもらいたい。 ・ 楽しく受講できて、生活が豊かになっていくような気がする。		



合唱中

(54) 屋久島高等学校

講座名	屋久島郷土料理講座	全 3 回 / 6 時間
成 果 ・ 島外出身の受講者が多く、食材や食文化について学んでもらういい機会になった。 ・ 実習をとおして、家庭で実践できる料理の作り方を伝えることができた。ほか		
課 題 ・ 材料購入のため、受講者数を事前に確定させる対策が必要である。 ・ 1グループで一品を学習したため、受講者が他の料理にかかわる機会が少なかった。		
受講者の感想 ・ 和気藹々とした雰囲気の中で楽しく受講できた。 ・ 地元屋久島の食材をふんだんに使った料理はとても参考になった。ほか		



調理実習風景

(55) 大島高等学校

講座名	書道・パソコン講座	全 10 回 / 20 時間
成 果 ・ 初心者を含めて受講者は、パソコンで、名刺、年賀状に直筆の名前や文を記入できるようになった。		
課 題 ・ 受講者は自分でパソコンを持ち、ある程度の経験者が望ましい。 ・ 受講者4人に対し、1人の講師では十分な指導ができない。		
受講者の感想 ・ パソコンに初めて挑戦したが、親切丁寧な指導のおかげで学習についていけた。 ・ 質問しやすい雰囲気が有り難かった。 ・ 講師の援助をもらいながら名刺や年賀状を思い通りにアレンジできて、今後に役立つと思った。		



書道講座の様子

(56) 大島工業高等学校

講座名	はじめてさわるパソコン講座	全8回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none">多くの受講者が修了することができた。自宅のパソコンを活用し、課題に取り組む受講者が多くいた。	
課題	<ul style="list-style-type: none">テキストの進め方を受講者のレベルに合わせる必要があると感じた。復習する時間を設けることが必要だと感じた。	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none">初めてパソコンに触ったが、丁寧な指導のおかげで課題が出来るようになった。同じレベルの人たちと楽しく会話しながら学習することができた。家でも積極的にパソコンに触れていきたい。	



講義風景

(57) 奄美高等学校

講座名	「絵画と語学をとおして欧米文化を学ぶ」講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none">スペイン語や文化については殆ど知られていないので、スペインについて興味を持ってもらうことができた。油彩画初体験・経験者を問わず、基礎基本をしっかり教授することができた。	
課題	<ul style="list-style-type: none">スペイン語や文化について講師・受講者双方にとってもっと時間が欲しかった。油彩画については、講師にとっては適当な時間設定だと思ったが、受講者にとっては時間不足で不足の分は自宅制作で補った。	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none">スペイン語や文化について殆ど知らなかったので興味を持って受講し、大変勉強になった。油彩画は長年経験しているが、今回基本的なことを初めて教えてもらい大変勉強になった。ほか	



油彩画制作風景

(58) 大島北高等学校

講座名	パソコン活用術～ネットとソフトを活用～講座	全10回 / 20時間
成果	<ul style="list-style-type: none">Excel と word の基礎的な内容を学習することができた。毎回出席率が良かった。	
課題	<ul style="list-style-type: none">次年度はレベルを上げた学習にすることと、受講者から形に残る作品（写真入りカレンダーなど）を作成したいという要望があったので改善したい。	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none">パソコンに興味があったが、なかなか機会がなく今回受講でき大変嬉しかった。習熟度別にクラスを分けて講義をしてほしかった。今回学習したところを今後実践の場で活かせるように頑張りたい。	



講義の様子

(59) 古仁屋高等学校

講座名	書道講座	全10回 / 18時間
成果	<ul style="list-style-type: none">熱心に受講し、積極的に取り組んでいた。受講者同士の親睦を図ることができた。ほか	
課題	<ul style="list-style-type: none">経験者と初心者のバランスをとるために内容の工夫が必要である。期間が短いので教材の精選が必要である。	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none">作品作りが楽しかった。刻字が楽しかった。楷書をもっとしたかった。書道を久しぶりにできてよかった。	



作品制作の様子

(60) 喜界高等学校

講座名	絵画基礎(デッサン)講座	全4回 / 16時間
成果	<ul style="list-style-type: none">既存の絵画同好会に入会するきっかけとなった方が数名いた。デッサンの基本的な技能や知識を身につけることができた。	
課題	<ul style="list-style-type: none">既存の絵画同好会と内容が重なる部分があり、新規の受講者は少なかった。1日4時間は集中力を保つのに厳しかった。ほか	
受講者の感想	<ul style="list-style-type: none">「結婚して子育てがひと段落したら、いつか絵を描いてみたい」と思っていたところ、今回講座があることを聞いて「やってみたい」と素直な気持ちで申し込んだ。いざ描いてみるとなかなか上手いはず、丁寧な指導でなんとか描くことができた。ほか	



受講の様子

(61) 徳之島高等学校

講座名	PC初心者講座	全10回 / 20時間
成果 ・ キーボードとマウスを使い、パソコンの操作をすることができた。 ・ ワードソフトを使い、年賀状を作成することができた。ほか		
課題 ・ 難しすぎる内容はせず、一つの内容に、ゆっくり時間をかけて行こう。 ・ 受講生がすぐにも活用できるような講義をするための環境を整える。		
受講者の感想 ・ 今回学んだことを、実際に家庭で活用していきたい。 ・ 時期の都合がよく、習いたいと思っていた年賀状の制作ができた。 ・ もう少し時間がほしかった。担当の先生が多い方が質問しやすいので4～5人で指導してほしい。ほか		



集合写真

(62) 沖永良部高等学校

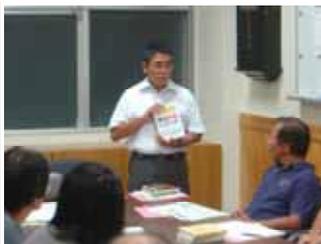
講座名	英語でコミュニケーション・俳句講座	全10回 / 20時間
成果 ・ 50年ぶりに英語に触れたという感想があるように、生涯学習という意識を芽生えさせることができた。 ・ 日常生活の中で学びを見つけるといった積極的な姿勢につながった。		
課題 ・ 2時間という長時間で短期間に集中させるよりは、講座の開設回数を増やし、継続したほうが、学習が充実し、より広がりを持たせることができるのではと感じた。 ・ 沖永良部島内で受講者を集めるために広報の改善、工夫が必要である。		
受講者の感想 ・ 筆記体の時代に学んだ英語を約50年ぶりに学び、ときどき、わくわくの時間を過ごせ、感謝と感動だった。楽しかった。 ・ 流れるような英語のアクセントにほれほれ(うっとり)した。ほか		



受講風景

(63) 与論高等学校

講座名	英会話講座	全10回 / 20時間
成果 ・ 今回の講座を受講することで、英会話に自信を持てた。外国人とより積極的に会話したい、という感想があった。 ・ 英会話の勉強の仕方と優れたテキストを紹介したので、今回の講座を機会に各個人が英会話のさらなるステップアップを図ることができる。		
課題 ・ 今回は平日の夜におこなったが、出席状況が思わしくなかったため苦慮した。与論町でも公民館講座等を開催しているため、これに重複しないよう時期や曜日、時間帯をずらすことで出席状況も変わってくると思われる。		
受講者の感想 ・ 最近ラジオの英会話放送等で、講座を受講する前よりも英会話が聞き取れるようになってきたような気がする。 ・ ペアになって英会話の練習をしたので、受講者と仲良くなれた。		



使用テキストの紹介

(64) 鹿児島盲学校

講座名	あすなる講座	全10回 / 20時間
成果 ・ 盲学校で取り扱う点字やマッサージの講座をすることにより、視覚障害についての理解を深めた。 ・ 開講式、学校紹介などを通じて本校の学校の内容や行事等の紹介ができた。		
課題 ・ 陶芸や調理、パソコンは出席率がよかった。スポーツやマッサージなどは今後啓発していく必要がある。 ・ パソコンで点字が打てることが新鮮だったらしい。今後の講座でも取り上げたい。		
受講者の感想 ・ いろいろ勉強になり、知らないことを覚えることができた。 ・ 楽しく学習させていただき、先生方の努力に感謝。とても楽しい講座だった。ほか		



点字の学習風景

(65) 鹿児島聾学校

講座名	あすなる講座	全10回 / 20時間
成果 ・ 講座を開設することで、聴覚障害者についての理解や啓発につながった。 ・ 本校寄宿生との交流を通して、聴覚障害者とコミュニケーションをとる機会を設定できた。ほか		
課題 ・ 聴覚障害者の方が講師の場合、通訳に関する経費が大きい。 ・ 広報活動や知人への呼びかけ等も行っているが希望者が少なく、受講者を集めるのが大変である。ほか		
受講者の感想 ・ この年齢になるまで知らなかったことに驚き、考えさせられることが多々あった。 ・ 毎回楽しく興味深い内容でとても勉強になった。特に交流会が楽しかったのもっと実施してほしい。 ・ 聾文化について話を聞いたのが良かったが、もう少し手話についても勉強したかった。		



外部講師による講義

(66) 武岡台養護学校

講座名	武養チャレンジ(パソコン・陶芸)講座	全6回 / 14時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各自の課題(作品)に取り組むことができた。 ・ これからも続けていきたいという感想がよく聞かれた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人が十分に満足できるように、受講生の人数について検討する必要がある。 ・ 受講しやすいように受講日について検討する必要がある。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき、理解しやすかった。資料を使って、自宅でも練習したい。 ・ 個別に指導されて、とてもわかりやすかった。 ・ 作品の出来上がりを見て、感激した。ほか 		



陶芸講座の様子

(67) 鹿児島養護学校

講座名	あすなる講座	全7回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃材を活用した内容を中心に行った結果、機器等の利用度や工夫度が増し、アイデアが多く出された。 ・ 受講者同士の仲間意識や、本校の学習に対する理解等を得ることができた。ほか <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 募集人員の確保(土曜が平日、実技以外の教養講座を含めた内容を検討中) ・ 受講者のニーズに合わせた内容にする。(初心者向け等はしっかり記載するなど)ほか <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容も絞られ、月一回で時間の調整がスムーズにいき、参加しやすい講座だった。 ・ 廃材利用の考えは良かったと思う。消えるモノが活かされ、そして自由にアイデア次第で蘇った。ほか 		



受講の様子

(68) 桜丘養護学校

講座名	趣味の陶芸講座	全10回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の修了は14人、皆勤賞は5人。意欲が見られ、温かい雰囲気の中で地域の方々の交流ができた。 ・ 一人6、7作品ずつ制作でき、達成感や成就感を味わうことができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者募集の地域拡大。計画的な活動内容の明示。 ・ 基本的な事柄を紙面に一通り説明できると良い。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めての陶芸の第一歩を踏み出した。基本をマスターし、次のステップに進みたい。 ・ 次第に粘土に慣れ、次の作品制作に没頭している自分に気がついた。出来るならこれからも続けていきたい。ほか 		



熱心な受講風景

(69) 皆与志養護学校

講座名	「みなよう芸術」講座	全7回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の施設を開放することで、本校教育の理解啓発に努めることができた。 ・ 障害者を交えた講座の中で、受講者同士の親睦を深めることができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本校職員による講座の開講及び講座内容の充実が必要である。 ・ 本校教育への理解啓発を図るためにも、広報活動を推し進め、受講者の人数確保に努める必要がある。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座では、よく教えてくださり良い作品ができた。 ・ 楽しく参加でき、学ぶ楽しさを教えてもらった。楽しい仲間できて良かった。 		



絵手紙の指導風景

(70) 指宿養護学校

講座名	いぶよのぞみ講座	全10回 / 20時間
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者が、意欲的に各講座に取り組んだり、手工芸講座後(染色の活動)に、家庭でも染色をしたいという方もいた。 ・ 特別支援教育に対する理解を深めることができた。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者数は、例年今回程度であるが、内容や場のことを考慮すると適当な人数ではないかと思う。本校の保護者や卒業生が参加できるようにしていきたい。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ありがとうございます。もっと、もっと学びたい。児童生徒の学習発表会の様子を見たり、ふれあうことができて、とてもよかった。 ・ どの講座もとっても楽しく、10回では物足りなく感じた。卒業したくない。留年したいくらいだ。ほか 		



健康増進(軽スポーツ)講座の様子

(71) 南薩養護学校

講座名	ふれあい講座	全 6 回 / 18 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南薩養護学校の教育活動や児童生徒の様子を知り、特別支援教育に関心を高めていただくことができた。 ・ 陶芸、木工の講座が好評で、次年度も同じ講座を開講してほしいとの希望があった。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日開催は、講師に負担がかかる。 ・ 講座内容や講師の開拓が必要である。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間が過ぎるのも感じない、楽しく充実した講座だった。 ・ もっとたくさんの方が参加すればいいのと思う。 ・ 講師の先生方に感謝したい。 		



木工作品作りに取り組む受講者

(72) 串木野養護学校

講座名	成人講座	全 2 回 / 6 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校を知ってもらうことができた。 ・ みんなで楽しく運動をすることができた。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なかなか受講者が集まらなかった。 ・ 地域の方々と障害のある子どもたちとの交流もできたらいいと感じた。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校を知ることができた。 ・ ニュースポーツを楽しむことができた。 ・ 特別支援学校の子どもたちとも交流ができればいいと思った。 		



ニュースポーツの様子

(73) 出水養護学校

講座名	芸術・文化講座	全 10 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の出来上がりを毎回楽しみにして来る方が多く、出席率が高かった。(陶芸) ・ 陶芸とは実施日をずらし、短期集中型にしたことで出席率も高かった。(コーラス) ・ 特別支援学校への理解・啓発を図るよい機会となった。(全体) <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本校職員の人的資源を考慮し、より受講者のニーズに応じた講座の内容を検討する必要がある。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな作品にしたらいいか具体的なアドバイスをしてもらえたので、分かり易かった。 ・ すごく楽しかった。次の講座が待ち遠しかった。作品が出来上がっていく様子がうれしかった。ほか 		



陶芸講座の様子

(74) 加治木養護学校

講座名	いきいき趣味講座	全 14 回 / 20 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師、受講者、ボランティアとの交流、健常者と障害者との交流を持つことができた。 ・ 集団での活動をとおして、いろいろな人とのふれあいがあり、笑顔がみられ表情が明るかった。ほか <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者の多くが入院患者なので、活動時間や講座内容に制限がある為、工夫が必要である。 ・ 外部講師 1 名で他は校内講師、教材や教具の準備等に時間を要し、負担がかかった。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽会では、日頃、生演奏を聴くことの少ない弦楽器の音色を楽しめた。 ・ 日頃、スポーツをする機会があまりないので、競技ができて良かった。 ・ 詩吟で声を出すと、気持ちがすっきりした。 		



スポーツ(ボウリング)

(75) 牧之原養護学校

講座名	ふれあい創作講座	全 6 回 / 18 時間
<p>成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の教育資源を生かした講座を行うことができた。 ・ 職員が一般市民向けの作業学習指導・教科指導の経験を積むことができた。 <p>課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地理的に人が集まりにくい。 ・ 短期集中型の講座が組みにくい。 <p>受講者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段取り組めない貴重な経験を積むことができた。 ・ 来年もまた受講したい。 		



陶芸講座の様子

(76) 鹿屋養護学校

講座名	わたぼうし講座	全4回 / 20時間
成果		
<ul style="list-style-type: none">・ 本校卒業生と地域住民の余暇活動を広げることができた。・ 特別支援教育や障害者に対する理解を地域住民に深めることができた。・ 来年度の生涯教育学習の取り組みや、卒業生の地域への働きかけが促進された。		
課題		
<ul style="list-style-type: none">・ 知的障害のある卒業生が主な受講者であるため、支援スタッフ(本校教師)が必然的に多数必要となる。・ 地域の方々から受講の希望が増えており、人数増加を依頼されている。		
受講者の感想		
<ul style="list-style-type: none">・ 専門的な講座を受けることができ、楽しかった。(卒業生・地域住民)・ 楽しく講座に参加しながら、卒業生との交流が図れた。コミュニケーション面・技能面を知り、就職についても紹介したいと感じた。(地域住民)ほか		



木工の様子

(77) 中種子養護学校

講座名	なかよう元気ハツラツ講座	全7回 / 14時間
成果		
<ul style="list-style-type: none">・ 幅広い年齢層の参加があり、また地域の輪が広がる出逢いの場となった。・ それぞれに作りたいイメージを膨らませており、陶芸に対する思いや技術力もあった。・ 楽しみながら創作活動に取り組んでもらうことができ、油絵の楽しさもわかってもらえた。		
課題		
<ul style="list-style-type: none">・ 広報活動をもう少し広げたい。(受講者に良い意味でリピーターが多い。)・ 本校の紹介、行事への参加も動めたい。・ 限られた材料費(受講者のためになるべく低く設定)の中で、道具を揃えるのが難しかった。		
受講者の感想		
<ul style="list-style-type: none">・ すごく良い作品ができてよかった。・ 集中してできたのでとても楽しかった。・ 来年も是非陶芸の講座を開講してほしい。ほか		



講座の様子(陶芸)

(78) 大島養護学校

講座名	よらおう講座	全7回 / 20時間
成果		
<ul style="list-style-type: none">・ 幅広い年齢層の受講者・修了者であった。・ 前年度の受講者のニーズや本校職員の開講可能な講座をアンケートにとり、講座設定に反映できた。・ 講座の実施期間を短くしたことで、より集中して講座を行うことができた。		
課題		
<ul style="list-style-type: none">・ 次年度に向けての講座の内容および講師の依頼を、早めに行う。・ 台風などで休講した場合の対応の検討(講座の延期か、中止の判断)		
受講者の感想		
<ul style="list-style-type: none">・ 内容がどの講座も大変良くて、次年度もまた参加したい。・ 休日の使い方として最適だった。回数もちょうどよかったと思う。・ 作品が出来上がって手にする時とても嬉しい。		



染色作品制作の様子

7 総括

(1) 開設の状況及び実績

	高等学校		特別支援学校		合計	
	実数	平均	実数	平均	実数	平均
開設学校数	63		15		78	
講座数	63		15		78	
講座の内容の数	90	1.4	39	2.6	129	1.7
実施回数		8.4		7.9		8.1
時数(総時間)		18.7		18.2		18.5
定員	1,377	21.2	363	24.2	1,700	22.7
応募者数	1,219	19.3	305	20.3	1,524	19.8
受講者数	1,083	17.2	284	18.9	1,367	18.1
修了者数	982	15.6	243	16.2	1,225	15.9
修了率	90.7%		85.6%		89.6%	

(2) 開講月の状況

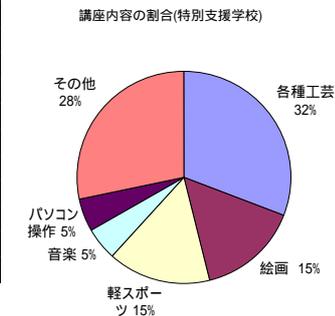
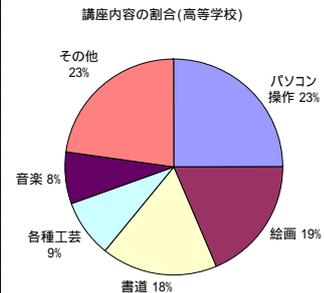
	高等学校		特別支援学校		合計	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
5～7月に開講	34	54.0%	11	73.3%	45	57.7%
8～10月に開講	23	36.5%	4	26.7%	27	34.6%
11～1月に開講	6	9.5%	0	0.0%	6	7.7%
合計	63	100.0%	15	100.0%	78	100.0%

(3) 開講期間の状況

	高等学校		特別支援学校		合計	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
4週間以内	11	17.5%	0	0.0%	11	14.1%
約1ヶ月	31	49.2%	1	6.7%	32	41.0%
2ヶ月以上	21	33.3%	14	93.3%	35	44.9%
合計	63	100.0%	15	100.0%	78	100.0%

(4) 講座の内容の実態

		高等学校		特別支援学校		合計	
		実数	割合	実数	割合	実数	割合
生活・ 実用	パソコン操作	21	23.3%	2	5.1%	23	17.8%
	点字	0	0.0%	1	2.6%	1	0.8%
	手話	0	0.0%	1	2.6%	1	0.8%
	和服リフォーム	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%
	木材加工	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%
	郷土料理	1	1.1%	1	2.6%	2	1.6%
	食品加工	4	4.4%	0	0.0%	4	3.1%
	園芸	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%
芸 術	農業体験	3	3.3%	0	0.0%	3	2.3%
	美(絵画)	17	18.9%	6	15.4%	23	17.8%
	術(各種工芸)	8	8.9%	12	30.8%	20	15.5%
	書道	16	17.8%	1	2.6%	17	13.2%
	写真	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%
伝統 文化	音楽	7	7.8%	2	5.1%	9	7.0%
	俳句	2	2.2%	0	0.0%	2	1.6%
	詩吟	0	0.0%	1	2.6%	1	0.8%
教 養	英会話	3	3.3%	0	0.0%	3	2.3%
	韓国語会話	2	2.2%	0	0.0%	2	1.6%
	その他外国語会話	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%
	郷土の歴史等	1	1.1%	1	2.6%	2	1.6%
健康	特別支援教育	0	0.0%	2	5.1%	2	1.6%
	ダンス	0	0.0%	1	2.6%	1	0.8%
	軽スポーツ	0	0.0%	6	15.4%	6	4.7%
交流体験, 他	0	0.0%	2	5.1%	2	1.6%	
合計		90	100.0%	39	100.0%	129	100.0%



(5) 受講者の状況

	高等学校		特別支援学校		合計	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
男性	368	34.0%	87	30.6%	455	33.3%
女性	715	66.0%	197	69.4%	912	66.7%
合計	1,083	100.0%	284	100.0%	1,367	100.0%

4 かがしま県民大学連携講座

1 概要

(1) 趣旨

高度化・多様化する県民の生涯学習ニーズに応えるために、中央センターと大学等の高等教育機関、県及び市町村、民間教育機関、NPO法人、自主活動グループ等が連携して、生涯学習の機会を広く提供するために公開講座等を実施する。

(2) 対象者

県民(年齢は問わない)

(3) 連携可能な機関・団体等

次のいずれかに該当するもの。

- ・ 鹿児島県内の大学，短期大学，高等専門学校，専修・各種学校
- ・ 県及び市町村等の公的機関
- ・ 鹿児島県内に主たる事務所を有する民間教育機関の事業者
- ・ 生涯学習の推進に資する，鹿児島県に主たる事務所を有するNPO法人
- ・ 中央センター主催講座修了生等が結成した自主活動グループ
- ・ 情報教育の推進に資する団体等

(4) 申請できる講座の条件

次に示す内容のうちいずれかに該当するもの。

- ・ 申請者の独自性・専門性を生かした内容のもの
- ・ 県民のニーズの高いもの
- ・ 郷土鹿児島の地域性のあるもの
- ・ 中央センター主催講座等で実施していないもの

ただし、次の内容を含む講座は除く。

- ・ 営利を目的とする講座
- ・ 特定の政党，宗教，宗派の利害を目的として開催される講座
- ・ 公序良俗に反する講座

(5) 会場

交流センター及びその他の会場

(6) 会場使用料

交流センターを使用する場合は、「かがしま県民交流センターの設置及び管理に関する条例施行規則第9条第1項第1号」により使用料全額免除とする。その他の会場で開催する場合は、申請者の負担とする。

(7) 受講料

受講料は、著しく高額とならないことを基本とし、中央センターとあらかじめ協議を行って決定する(必要な材料費，テキスト代等の実費は、受講者負担とすることができる)。

(8) 開催時間等

連携講座実施機関の設定した時間(但し、交流センターの閉館日を除く)

2 講座内容等一覧

分類	連携先 (実施機関)	講座名及び内容など	期日	開始時刻	時間	会場	受講者数
大	1 鹿児島の「知」のネットワーク	1 鹿児島を学ぶ 鹿児島大学総合研究博物館(魚類) 鹿児島女子短期大学(介護) 鹿児島国際大学(観光振興) 志学館大学(方言) 鹿児島純心女子大学(子守唄) 鹿児島工業高等専門学校(竹炭)	6/11(土)	14:00	1h30	小研2	55
			6/18(土)	14:00	1h30	小研2	
			6/25(土)	14:00	1h30	小研2	
			7/2(土)	14:00	1h30	小研2	
	2 鹿児島工業高等専門学校	2 高専ロボットと音楽会 3 演奏ロボットとフルートのコンサート 4 鹿児島に豊富な竹を利用した竹炭による水の浄化	6/19(日)	14:00	2h30	県ホ	312
			10/9(日)	15:00	2h	中ホ	109
			3/4(日)	14:00	2h	小研2	5
	3 鹿児島大学法文学部	5 鉱物資源問題講座 レアアース・レアメタルをめぐる～日本の対応～ 6 鉱物資源問題講座 東シナ海の海底資源をめぐる～日中の攻防～ 7 鉱物資源問題講座 世界、日本はいかにして鉱物資源を確保していくか	10/15(土)	13:30	1h30	工芸室	41
			10/22(土)	13:30	1h30	小研2	
			10/29(土)	13:30	1h30	小研2	
	4 鹿児島大学教育学部	8 楽しい合唱表現「その4」 発声の基礎から学ぶ合唱(前期) 9 楽しい合唱表現「その4」 発声の基礎から学ぶ合唱(後期)	5/12(木)	19:00	2h	県ホ	68
5/19(木)			19:00	2h	中ホ		
5 鹿屋体育大学	10 みんなで貯筋～元気な老後に備えて貯金と貯筋～ 11 やる気がすべて！スポーツ・運動指導のための心理学	12/6(火)	19:00	2h	県ホ	15	
		12/8(木)	19:00	2h	県ホ		
		12/14(水)	19:00	2h	県ホ		
学	6 放送大学鹿児島学習センター	10/19(水)	18:00	2h	大研1	25	
		1/20(金)	18:30	1h30	中研1	29	
	1/27(金)	18:30	1h30	中研1			
	2/3(金)	18:30	1h30	中研2			
	12 第1回公開講座 「自分が何をしたいのか」を探る 13 第2回公開講座 江戸時代の子どもの絵本と現代歴史を動かした言葉 14 第3回公開講座 歴史を動かした言葉 15 第4回公開講座 事故と安全の心理学 16 第5回公開講座 新たな宇宙時代を生きる 芋焼酎に見る風土の力 17 第6回公開講座 江戸時代の子どもの絵本と現代 18 第7回公開講座 効果的なプレゼンテーションの仕方 19 第8回公開講座 ライフサイクルと健康 20 第9回公開講座 インターネット時代における音楽の流行現象 津波からの避難を考える 21 第10回公開講座 英語のサウンド ピアノの祖先を求めて 22 第11回公開講座 微生物学の一里塚 日本の近代化と薩摩の若者たち	5/1(日)	13:20	1h25	奄美図	48	
		6/18(土)	13:30	1h30	大研3	34	
		6/26(日)	13:20	1h25	奄美図	48	
		8/27(土)	13:30	1h30	放大講	27	
		9/10(土)	13:30	1h30	放大講	43	
		10/16(日)	13:20	1h15	奄美図	63	
		11/20(日)	13:20	1h15	奄美図	52	
12/7(水)		13:30	1h15	放大講	58		
1/14(土)		13:30	1h30	霧島C	68		
2/12(日)		15:15	1h30	放大講	54		
7 鹿児島国際大学	23 特別講演 梶ヶ野亜生・山野安珠美 箏リサイタル 24 特別講演 鹿児島の歴史 25 平成23年度音楽発表会	2/19(日)	13:30	1h30	放大講	41	
		10/25(火)	19:00	2h	県ホ	190	
		1/28(土)	12:50	4h10	県ホ	505	
8 第一工業大学	26 宇宙を解く壮大な実験と観測	2/18(土)	13:00	4h	県ホ	240	
		8/7(日)	14:00	2h	工大図	24	
9 鹿児島純心女子大学	27 食べ物と健康 環境毒と疾患 食と健康長寿 28 食べ物と健康 免疫力を高める栄養とは からだづくりのための運動と栄養	8/21(日)	14:00	2h	小研2		
		9/24(土)	13:30	1h10	小研2		
10 鹿児島県立短期大学	29 一味ちがう、旅・交通の世界 薩摩の旅、お江戸の旅 放浪する地中海世界の旅人たち 中国伝統劇の広域活動 新幹線開通と並行在来線問題 陸と海のシルクロード 変わるインドシナ イギリス文学と旅のモチーフ 海への郷愁 - 詩人・丸山薫の船旅から	10/1(土)	13:30	1h10	小研2	14	
		5/21(土)	13:30	2h	県短図		
		5/28(土)	13:30	2h	県短図		
		6/4(土)	13:30	2h	県短図		
		6/11(土)	13:30	2h	県短図		
		6/18(土)	13:30	2h	県短図		
11 第一幼児教育短期大学	30 鹿児島郷土学 ～鹿児島を理解する～	6/25(土)	13:30	2h	県短図	87	
		7/2(土)	13:30	2h	県短図		
11 第一幼児教育短期大学	30 鹿児島郷土学 ～鹿児島を理解する～	7/9(土)	13:30	2h	県短図	16	
		7/10(日)	13:30	2h	中研1		

分類	連携先 (実施機関)	講座名及び内容など	期日	開始時刻	時間	会場	受講者数			
大学等	12 鹿児島純心女子短期大学	31 純心市民講座 読書案内 「現代を生きる知恵」 コミュニケーションスキル 社会福祉・社会保障 国際事情 子育て・自分育て	7/2(土)	14:00	2h	中研1	21			
			7/9(土)	14:00	2h	中研1				
			7/16(土)	14:00	2h	中研1				
			10/1(土)	14:00	2h	中研1				
			10/1(土)	14:00	2h	工芸室				
行政	13 県立青少年研修センター	32 楽しい切り絵 33 森のクラフト(どんぐり人形) 34 バルーン・モデリング	8/27(土)	10:00	2h	大研2	22			
			12/3(土)	10:00	2h	大研2	7			
			2/18(土)	10:00	2h	大研2	28			
	14 県立埋蔵文化財センター	35 おまかせ！夏休み自由研究「かごしまの大昔」 36 鹿児島の遺跡～自然と共に生きた南九州の人びと～	7/26(火)	13:30	1h30	中研1	31			
			10/21(金)	19:00	1h30	中研1	47			
	15 上野原縄文の森	37 鹿児島の遺跡に学ぶ～縄文はおもしろい～	2/25(土)	13:30	1h30	中研1	22			
	16 長寿・生きがい推進室	38 かがしまねりん大学 実技 パソコン " 実技 パソコン " 実技 パソコン " 実技 パソコン	1/18(水)	10:00	4h	パン研	219			
			1/25(水)	10:00	4h	パン研				
			2/1(水)	10:00	4h	パン研				
			2/15(水)	10:00	4h	パン研				
			17 鹿児島市教育委員会	39 ビデオ撮影・編集術 ～パソコンで広げるビデオの世界～ ビデオ撮影・編集術 ～パソコンで広げるビデオの世界～ ビデオ撮影・編集術 ～パソコンで広げるビデオの世界～	4/23(土)	10:00		5h	制作演	86
					4/24(日)	10:00		5h	制作演	
					9/10(土)	10:00		5h	制作演	
			40	スキルアップパソコン講座 第1回 ～ワードによるチラシづくり～ " " 第2回 " "	5/21(土)	10:00		5h	パン研	85
					5/22(日)	10:00		5h	パン研	
11/26(土)					10:00	5h		パン研		
11/27(日)	10:00	5h			パン研					
41	スキルアップパソコン講座 第1回 ～エクセルで学ぶ表計算～ " " 第2回 " "	6/4(土)	10:00	5h	パン研	88				
		6/5(日)	10:00	5h	パン研					
		11/12(土)	10:00	5h	パン研					
		11/13(日)	10:00	5h	パン研					
団体	18 高校教育研究会視聴覚教育研究部会	42 高校視聴覚教育研究セミナー	6/29(水)	10:00	5h55	大研3	46			
	19 県マルチメディア教育研究会	43 メディア教育セミナー	8/10(水)	10:00	5h30	大ホ	93			
	20 県視聴覚教育研究協議会	44 県放送教育・情報教育研究セミナー	2/10(金)	13:40	3h	大研3	32			
民間	21 NPO法人かごしま体験館	45 かがしまの土人形作り講座 1 " 2 " 3 " 4 " 5 " 6 " 7 " 8 " 9 " 10	4/23(土)	13:30	3h	陶芸制	71			
			5/14(土)	13:30	3h	陶芸制				
			5/28(土)	13:30	3h	陶芸制				
			6/25(土)	13:30	3h	陶芸制				
			7/23(土)	13:30	3h	陶芸制				
			8/27(土)	13:30	3h	陶芸制				
			9/24(土)	13:30	3h	陶芸制				
			10/22(土)	13:30	3h	陶芸制				
			11/26(土)	13:30	3h	陶芸制				
			12/24(土)	13:30	3h	陶芸制				
	22 語りもんそ会	46 生かそう鹿児島弁 1 " 2 " 3 " 4 " 5	5/7(土)	13:30	2h	大研1	81			
			5/21(土)	13:30	2h	中研1				
			5/28(土)	13:30	2h	中研1				
			6/4(土)	13:30	2h	中研1				
			6/11(土)	13:30	2h	中研1				
	23 かがしま弁を語り継ぐ会	48 かがしま弁を楽しむ 1 " 2 " 3	2/25(土)	14:00	1h30	大研2	50			
			8/20(土)	13:30	2h15	大研3	152			
			8/27(土)	13:30	2h15	大研3				
	24 上町健康大学	49 論語講座 1 " 2 " 3 " 4 " 5 " 6 " 7	11/29(火)	14:00	2h	視聴覚	80			
			12/22(木)	14:00	2h	小研1				
1/12(木)			14:00	2h	小研1					
2/2(木)			14:00	2h	小研1					
2/23(木)			14:00	2h	工芸室					
3/1(木)			14:00	2h	小研1					
3/15(木)			14:00	2h	視聴覚					
連携先数合計 24		講座数合計 49	受講者数合計 3,661							

会場欄の凡例

交流センター内 / 小研・小研修室, 中研・中研修室, 大研・大研修室, 中ホ・中ホール, 大ホ・大ホール, 県ホ・県民ホール, スタ・スタジオ, パン研・パソコン研修室, 制作演・制作演習室, 放講・放送大学講義室

視聴覚・視聴覚研修室

その他 / 奄美図・県立奄美図書館, 霧島C・霧島市シビックセンター, 工大図・第一工業大学図書館, 陶芸制・陶芸制作室
県図図・鹿児島県立短期大学図書館

3 成果・課題及び受講者の感想(実施機関からの報告)

(1) 成果

- ア 中央センターと連携し、協力を得ながら公共の交通機関を利用しやすいように交流センターを会場にしたことで、よりスムーズに運営できた。
- イ 受講者が喜ぶ姿、喜ぶ声こそが講座を実施した意義そのものである。
- ウ 受講者の意気込みややる気に関心させられるとともに、一生懸命参加する姿に意義がある。
- エ 高校生から高齢者まで幅広い年齢層に日本の伝統文化を再認識するきっかけを与えることができたようである。

(2) 課題

- ア 広報が不十分で、県民への周知が不足した。効率的で効果的な広報の在り方について具体的に検討したい。
- イ 内容とは別に受講者が少ないのが課題である。広報のタイミング、配布の仕方等を改善する必要がある。
- ウ 費用の関係でマスコミを通しての広報ができなかった。もう少し広く県民に宣伝する方法はないか、課題である。

(3) 受講者の感想

ア 大学等が実施した講座について

- ・ 具体的な資料、映像等を駆使した説明が、多くの受講者の理解を深めることにつながり、近世から現代へかけての社会変革について認識を深めることができた。
- ・ 国際関係とからめた鉱物資源の科学的な調査や研究に基づく専門家の話は、大変興味深かった。また、同じ講座を開催して欲しい。
- ・ 発声法を学ぶことで、姿勢がよくなり体の調子もよくなった。講座の時期も適切で、来年も是非受講したい。
- ・ 講師(大学の先生)と受講者とのコミュニケーションが容易にできる双方向、参加型の講座であった。受講者の質問にも、即座に対応してもらい有意義であった。
- ・ テレビのニュースや新聞の報道で、概略は知っていたが、学術的に、論理的に学ぶことにより、目から鱗が落ちたよう気持ちになり、大変有り難いものである。



鹿児島大学教育学部「楽しい合唱表現」

イ 行政機関が実施した講座について

- ・ 今回の講座のように、鹿児島市の中心部にある交流センターで開催してもらえると、便利で助かる。
- ・ 親も子も、同じレベルで楽しむことができた。子どもの方が上手にできることもあり、感動したりもした。
- ・ 豊かな知見で、説明なども極めて理解しやすく、興味深かった。
- ・ とても興味深い内容で興味深く学ばせてもらった。初めて参加したが、もっと知りたいという気持ちになった。
- ・ 講座の時期、時間帯、内容の難易度もちょうどよかった。

ウ 団体・民間が実施した講座について

- ・ 意欲的に学ぶことができ、今後、高齢者サロン等で私自身から他の人に教えていきたいと思う。
- ・ 土人形作りは根気のいる手作業が続いたが、学んだことを地域の人々にも広げて生きたい。
- ・ 高齢になった今、若い頃学校で読んだ論語の一節に再び出会い、改めてその真意に気付かされ、学問をすることの意義深さを噛みしめた。
- ・ 鹿児島弁は大好きで、思う存分しゃべりたいときがある。鹿児島弁のやさしさ、深さをさらに勉強していきたいと思う。

4 総括

(1) 連携先，講座，受講者の数

連携先	連携先件数	講座数	受講者数	連携先	連携先件数	講座数	受講者数
大学等	12	31	2,421	高等専門学校	1	3	426
				国立大学	3	7	297
				放送大学	1	11	536
				私立大学	3	6	983
				公立短期大学	1	1	87
				私立短期大学	2	2	37
				その他	1	1	55
行政	5	10	635	県	4	7	376
				市	1	3	259
				町	0	0	0
				村	0	0	0
団体	3	3	171	教育研究団体	3	3	171
民間	4	5	434	NPO法人	1	1	71
				自主グループ	3	4	363
合計	24	49	3,661	合計	24	49	3,661

(2) 受講の状況(交流センター会場の受講者から抽出したモニター結果)

市町村等	講座の実施時間帯別受講者数					市町村別受講者数	
	平日		土曜日	日曜日	土日連続	合計	割合
	昼間	夜間	昼間	昼間	昼間		
鹿児島市	51	46	189	92	32	410	74.4%
姶良市	1	1	11	14	2	29	5.3%
霧島市	0	3	3	19	2	27	4.9%
日置市	5	2	2	2	4	15	2.7%
鹿屋市	2	1	6	3	0	12	2.2%
薩摩川内市	3	3	3	0	0	9	1.6%
指宿市	1	0	2	4	0	7	1.3%
その他県内	8	8	13	9	2	40	7.3%
県外	1	0	1	0	0	2	0.4%
合計	72	64	230	143	42	551	100.0%
割合	13.1%	11.6%	41.7%	26.0%	7.6%	100.0%	

(3) 講座の情報入手の状況(交流センター会場の受講者から抽出したモニター結果/複数回答)

ア 媒体別の受講者数

情報入手の媒体	受講者数	割合
チラシ	197	33.3%
新聞	130	22.0%
知人からの伝聞・勧誘	125	21.1%
市町村の広報誌	48	8.1%
実施機関のH.P.	31	5.2%
中央センターのH.P.	16	2.7%
テレビ・ラジオ	12	2.0%
その他	33	5.6%
合計	592	100.0%

イ チラシの入手経緯

チラシの入手場所等	受講者数	割合
交流センター内で入手	103	52.3%
公民館・公共施設で入手	27	13.7%
小中学校で配布	21	10.7%
大学等の校内で入手	18	9.1%
その他	28	14.2%
合計	197	100.0%

5 参考(平成23年度の主催全講座の総括)

事業	平成22年度		平成23年度	
	講座数	受講者数	講座数	受講者数
生涯学習リーダー育成実践講座(ふるさと～事業)	2 講座	79 人	1 講座	50 人
メディア研修講座(A)	14 講座	1,127 人	16 講座	1,075 人
かごしま県民大学連携講座(B)	34 講座	2,709 人	49 講座	3,661 人
生涯学習県民大学講座	79 講座	1,401 人	78 講座	1,367 人
(小計)	(129)講座	(5,316)人	(144)講座	(6,153)人
(Aのうち、Bとして実施した講座)	(6)講座	(641)人	(7)講座	(649)人
合計(-)	123 講座	4,675 人	137 講座	5,504 人

5 視聴覚フロアの運営

1 シネマブースの運営

往年の名作などの優れた映画について、DVDオートチェンジャー式の映画鑑賞の機会を提供している。視聴するための手続及び留意点は以下のとおり。

- (1) 県民交流課でIDカード発行を申請し、このカードを6階受付に持参する。
- (2) 受付時間は9:00～16:00とし、映画鑑賞16:55まで。1日一人1回（145分以内）。
- (3) 個人視聴を原則とするが、親子・兄弟等は考慮する。
- (4) 目的外の使用及びブース内の飲食は厳禁とする。
- (5) 広く県民に公平に鑑賞する機会を提供する。

2 ハイビジョンシアターの運営

地上デジタル放送番組を鑑賞する機会を提供するとともに、文化芸術の振興を図ることを趣旨として、13:00以降にハイビジョンシアターを開催している。衛星映画劇場（NHK BSプレミアム）、民放のBS映画、NHK大河ドラマ（NHKデジタル総合）等の番組を参考にプログラムを構成している。

なお、映画視聴に最適な空間であるため、児童生徒の団体視聴や映画フォーラムとしての利用促進を図っている。



ハイビジョンシアターの内部

3 映画シアターの運営（ファミリー映画会・アニメシアター・平日映画会）

視聴覚ライブラリーの教材を利用し、団体による映画鑑賞ができる。学校の遠足や校外学習、PTA、地域子ども会等でも無料で利用できる。鑑賞を計画する場合、事前に連絡が必要である。

平成23年度の団体による映画シアターの利用状況（平成24年1月現在）は、52団体3,603名である。

また、毎週土・日曜日と祝祭日、長期休業中は、館内掲示の計画表に従い、アニメシアターを1日に2回開催している。毎月第4土曜日は、ファミリー映画会を年間計画に従って開催している。

本年度から平日映画会と銘打って、ふるさと「鹿児島」にかかわりのある作品や交通安全週間等、各種週間・旬間に合わせたプログラムを設定している。

開催日	上映作品
4月24日	ミラーを拭く男（117分）
5月22日	火垂るの墓（100分）、綾小路きみまろ 爆笑！第3集（65分）
6月26日	次郎物語（119分）
7月24日	ふしぎの国のアリス（73分）、ガリバー旅行記（74分）
8月28日	象のいない動物園（78分）、ムーミン谷の彗星（62分）
9月25日	Mayu - ココロの星 - （123分）
10月23日	0（ゼロ）からの風（111分）
11月27日	父と暮せば（99分）
12月25日	ガリバー旅行記（74分）、ピーターパン（75分）
1月22日	おにぎり（120分）
2月26日	紙屋悦子の青春（111分）
3月26日	ムーミン谷の彗星（62分）、ふしぎの国のアリス（73分）

表 平成23年度のファミリー映画会の上映作品

6 来所研修

1 趣旨

教育メディアに関する研究テーマや課題をもったグループ・団体又は個人が来所して、職員の指導・助言のもとに、理論研究や操作演習を通して問題解決を図り、併せて教育メディアの利用促進を図る。

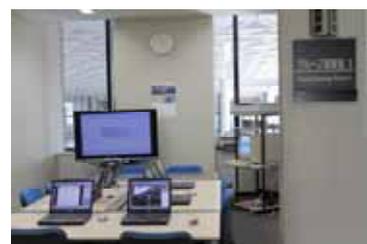
2 対象及び内容

来所研修申込兼報告書に必要事項を記入し、提出してもらう。

- (1) 自主活動グループによる来所研修
 - ア 中央センターで実施しているビデオやパソコンに関する講座を受講した人を中心に活動しているグループを対象としている。
 - イ 平成24年3月現在、8つの自主活動グループが活動している。(ビデオ関係4グループ・パソコン関係4グループ)
- (2) 県民による個人での来所研修
 - ア 県民の研修については、原則として中央センターの講座修了者を対象とする。
 - イ 電話や文書で所属名・研修者氏名・研修内容を連絡してもらい、来所研修申込みを受け付ける。
- (3) 学校教育・社会教育関係者による来所研修
 - ア 電話や文書で所属名・研修者氏名・研修内容を連絡してもらい、来所研修申込みを受け付ける。
 - イ 部活動や学級活動など児童生徒が来所研修する場合は、顧問の教員や担当者の同伴を条件とする。



制作演習室



パソコン演習室



ビデオ編集室

3 実施日

原則として、開館日の午前9時～午後5時とする。

ただし、休館日・研修講座開催日・業務に支障をきたすおそれのある日は除く。

4 成果

- (1) 地域社会への貢献

各地域の美しい自然や優れた伝統芸能・地域行事等を映像化して、地域公民館や学校・教育関係等へ提供している。
- (2) 指導者・サポーターとしての貢献

各市町村で行われる研修会等での指導者や中央センターで行う講座のサポーターとして活躍している。
- (3) 県及び全国視聴覚教材コンクールへの出品

来所研修をしている方が制作したビデオ作品やパソコン教材が、県自作視聴覚コンクールに毎年多数応募されている。全国のコンクールに出品し、ここ数年高い評価を得ている。
- (4) 自主活動グループ発表会「ふれあいメディアフェスティバル」の実施

自主活動グループの日ごろの活動の様子や成果を発表し合い、お互いの交流や親睦を図ることによりメディア教育に関する知識や技術の向上が図られている。

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15	-	124	91	164	147	190	315	166	73	136	212	50	1,668
16	176	160	210	247	108	126	186	131	116	107	216	184	1,967
17	118	236	368	434	158	244	245	178	107	264	446	146	2,944
18	119	137	243	250	427	275	248	311	139	198	165	213	2,725
19	199	147	205	273	358	280	244	313	205	275	239	232	2,970
20	270	152	206	387	188	265	296	266	201	275	349	147	3,002
21	272	166	295	294	245	197	296	393	218	320	323	193	3,212
22	154	135	245	206	152	146	229	244	108	174	238	183	2,214
23	176	174	202	207	150	151	280	318	375	137	355	-	2,525

表 オープン当初からの来所研修による利用状況(平成24年2月29日現在)

7 県自作視聴覚教材コンクール

1 概要

中央センターでは、学校教育や社会教育関係者・児童生徒・一般を対象に、視聴覚教材づくりの奨励と積極的な活用の啓発を図るため、自作視聴覚教材コンクールを実施している。今年度も、パソコン・静止画・動画の3部門(教育関係者及び児童生徒は3部門、一般は動画部門のみ)の自作視聴覚教材を募集し、審査会を平成23年11月17日に実施した。

2 出品数及び講評・入賞者

(1) 出品数

教育関係者			児童生徒			一般	合計
パソコン	静止画	動画	パソコン	静止画	動画	動画	
83	1	7	4	0	4	6	105

(2) 講評

教育関係者の作品においては、授業での活用場面を想定し、児童生徒の興味関心を高める工夫が見られる作品が多かった。ただし、トランジション等の使用については逆効果にならないように配慮が必要である。

次に、児童生徒の部においても、写真やビデオを効果的に取り込むなどパソコンの機能を生かした作品が見られた。授業等の指導が充実してきている様子が伺える。

また、一般の動画部門では、繰り返し聞き取り調査を重ねるなど、作品づくりに対する真摯な姿勢やかかわる人々の思いがよく伝わってくる作品ばかりであった。今後はテロップの効果等も研究しつつ努力してほしい。

(3) 入賞者一覧

部門	賞	応募者名	所属	タイトル	ライブラリー
パソコン	最優秀	中村 琢人	霧島市立横川小学校	横川小学校たんけん	霧島市
	優秀	池澤 明美	霧島市立安良小学校	いろいろな表現技法を知ろう	霧島市
	優秀	霧島市メディアセンター		webで学ぼう わたしたちの霧島市	霧島市
	優良	久津輪 修一	長島町立鷹巣中学校	中学理科実力アップ講座	出水地区
	優良	阿部 元彦	霧島市立国分西小学校	バスケット割合資料スライド	霧島市
	優良	別府 亜璃紗	霧島市立横川中学校	色のいろいろ - 日本の伝統色名 -	霧島市
	努力	畠 添岳大	鹿児島市立谷山小学校	そろばん(たし算・ひき算)	鹿児島市
	努力	益 永秀一	霧島市立国分北小学校	計算フラッシュ2011	霧島市
	努力	松元 美香	霧島市立川原小学校	面積	霧島市
	努力	野海 功匡	霧島市立高千穂小学校	10より大きい数	霧島市
動画	優秀	イーサン・フェラーロ	鹿屋市教育委員会	鹿屋市外国語活動年間指導計画準拠視聴覚教材	鹿屋市
	優良	塩屋 豪毅	鹿屋市立西俣小学校	おいさと笑顔ありがとう 給食センターのひみつ	鹿屋市
	優良	福 蘭 慶明	県立埋蔵文化財センター	地下式横穴墓を掘る ~南九州古墳時代の墓~	県民大学
	努力	枕崎市立視聴覚ライブラリー		平成23年度第29回「枕崎市少年の船」	枕崎市
静止画	優良	村井 理	県立皆与志養護学校	校外学習に行こう ~ニシムタ伊集院店~	県民大学
児童生徒作品	優良	山元 敏弘	出水市立高尾野小学校	探そう!地域の文化財	出水地区
	最優秀	羽田 満倫美	霧島市立佐々木小学校	佐々木の史跡の紹介	霧島市
	優秀	上江洲 大輔	霧島市立持松小学校	霧島の七不思議	霧島市
	優良	久永 珠歌	霧島市立横川中学校	イラストカレンダー	霧島市
	優良	下田 海都	H22年度中種子町立野間小学校6年(現 中種子中)	北校舎探検	種子島地区
動	努力	石堂 祐士	野間小学校6年(現 中種子中)	迷子の夏休み	霧島市

(4) 動画部門(一般の部)入賞者一覧

部門	賞	応募者名	所属	タイトル	ライブラリー
動画	最優秀	野崎 正寛		よみがえる黄金ロマン	さつま町
	優秀	四郎園 幸子	リンクさんあい	農業体験IN八重の棚田(グリーンツーリズム)	鹿児島市
	優良	代表 吉井 友三郎	フレッシュ薩摩	ひょうたんに魅せられて	鹿児島市
	優良	代表 山田 良子	九映会	アナログからデジタルへ~メディア保存の移り変わり~	鹿児島市
	優良	前田 孝子	リンクさんあい	錫山鉱山跡を訪ねて	鹿児島市
	努力	川添 光子		世界に誇れる鹿児島(ウズベクでの紹介を検証する)	鹿児島市

学習情報の提供

1 生涯学習サロンの運営(学習成果発表の場)

1 趣旨

県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果や生涯学習の推進に資する資料等を展示することで、県民の学習意欲を高め、生涯学習の一層の推進を図ることを目的に、県内の市町村・市町村教育委員会、中央センターの生涯学習サークル・個人登録者及び県の施設等を対象に、交流センターの1階生涯学習サロン展示スペースを提供する。

2 平成23年度の利用状況

年	月	展示団体の名称(所属市町村), 内容, 総展示回数	
平成23年		薩摩川内市教育委員会 <生涯学習講座作品>	
	4	久留和代(鹿児島市) <絵手紙・絵画・創作習字> 3回	南昭子(始良市) <樹脂粘土他> 3回
		シェルアート種子島・指宿(西之表市, 指宿市)<自然素材, 貝殻等によるクラフト> 5回	
	5	花咲くペイントクラブ(鹿児島市)<ツールペイント> 4回	
		しゅんこう和紙ちぎり絵(鹿児島市) <ちぎり絵> 5回	鹿児島市伊敷公民館・郡山公民館 <生涯学習講座作品>
	6	南さつま市市民大学講座(南さつま市) <ポタリーペインティング> 1回	大きな森の小さなログハウス(南さつま市) <小物> 1回
	7	垂水市教育委員会 <生涯学習講座作品>	
		日本書道「琉旭会」(鹿屋市) <書道・竹工芸> 7回	革工芸涛の会(鹿児島市) <革工芸> 2回
	8	大和村教育委員会 <生涯学習講座作品>	NPO法人子どもの生きる力を育てる会 (鹿児島市) <陶芸・木工芸> 1回
		小向井一成(さつま町) <はがき絵> 5回	ボトルフラワー倶楽部鹿屋・鹿児島教室(鹿屋市) <乾燥させた生花をボトルの中にアレンジ> 4回
	9	鹿児島市勤労女性センター <生涯学習講座作品>	
		吉野写友会(鹿児島市) <写真> 6回	明陶会(鹿児島市) <陶芸> 2回
10	中央絵手紙友の会(鹿児島市) <絵手紙> 4回	ル・コパン(鹿児島市) <プリザーブドフラワー> 5回	
	武岡デジカメ同好会(鹿児島市) <写真> 5回	木目込人形(薩摩川内市) <木目込人形> 5回	
11	めでためでた会(鹿児島市) <絵手紙> 1回	カントリードール(鹿屋市) <人形制作> 3回	
12	子ども美術教室・ピカソ(南九州市)<絵画・版画・陶芸> 3回		
平成24年		かごしま文化工芸村生涯学習作品(鹿児島市)<生涯学習講座作品>	
	1	岡山倫夫(鹿児島市)<絵画> 7回	
	2	肝付町教育委員会生涯学習作品 <生涯学習講座作品>	
	3	真多呂人形米山教室(鹿児島市) <真多呂人形> 2回	
	教育美術「どうよう会」(鹿児島市) <絵画・彫刻> 7回		
4	薩摩川内市教育委員会 <生涯学習講座作品>		

2 ふれあいメディアフェスティバル(学習成果発表の場)

1 趣旨及び概要

生涯学習の一環として、中央センターで活動している自主活動グループの日ごろの学習の様子や成果を発表し合い、お互いの交流や親睦を図ることを目的としている。

自主活動グループは、中央センターで実施しているビデオやパソコンに関する講座を受講した人を中心に結成されている。

教育メディアを利用して作品を作ったり技能を高め合ったりして、創作・文化活動をするグループであり、美しい自然や優れた伝統芸能などを映像化して地域の公共施設（公民館等）や学校等に情報提供し、地域社会に貢献している。

また、各地域での作品発表やコンクールへの応募、中央センターで行われる講座でのサポーターとして活動しながら、生きがいつくりも目指している。

今年度のふれあいメディアフェスティバルでは、これまでの各自主活動グループの作品発表に加えて、高校生の作品紹介や鹿児島弁協会によるアトラクション・富士ゼロックスによるデモンストレーション・NHK鹿児島放送局の講師による講話等を行い、昨年度を上回る103名の参加者があった。

2 期日

平成24年2月18日（土）

3 時間

13:00～16:40

4 場所

交流センター 2階西棟側中ホール



ビデオ関係発表の様子

5 発表内容

(1) ビデオ関係

【自主活動グループ】4グループ8作品

- ・ リンクさんあい「郷愁の南薩線」等 4作品
- ・ 鹿児島ビデオクラブ「伝統を守り伝える」等 2作品
- ・ フレッシュ薩摩「紫尾神社豊年秋祭」 1作品
- ・ ビデオサークルすみれ「うんまか水」 1作品

【高校生作品】2校2作品

- ・ H23県高校放送コンテスト優秀賞
「彼方へ」 鹿児島中央高校放送部
- ・ 高校映画甲子園2011最優秀賞
「drawing?」松陽高校 坂之上莉奈さん

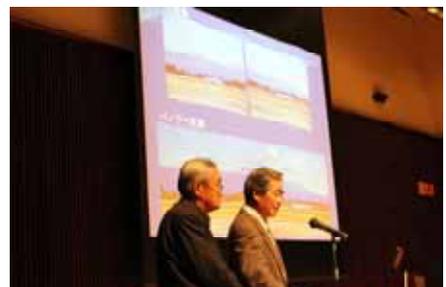
【県自作視聴覚教材コンクール動画部門（一般の部）最優秀賞作品】1作品

- ・ 「よみがえる黄金ロマン」 さつま町 野崎正寛さん

(2) パソコン関係

【自主活動グループ】2グループ2作品

- ・ 亀さんクラブ 「パノラマ合成写真」
- ・ デジタルアートさくら「ワードの図形による作品」



パソコン関係発表の様子

6 その他

- (1) アトラクション「鹿児島弁による寸劇・漫談等」(鹿児島弁協会)
- (2) デモンストレーション「スマートパッドの活用」(富士ゼロックス)
- (3) 講評及び講話「映像を料理しよう」(NHK鹿児島放送局放送部チーフディレクター—瀬康太郎氏)

3 インターネットによる情報提供(指導者・講師情報の提供)

1 目的

県民の文化、学習及びスポーツ活動などの支援と学習成果を生かすため、生涯学習活動に関する指導者・講師及びボランティア等の情報を収集し、中央センターホームページで提供することで県民の生涯学習活動の促進及び発展を図る。

2 指導者・講師情報の登録者

社会教育・社会体育有志指導者、公民館講座等の指導者・講師、特技・趣味を生かした教室やボランティアなどを行っている人が対象で、平成24年2月29日現在の登録者は2,092人である。

情報分類別登録人数は下表のとおり(実人数と延べ人数の差は、複数分類への登録者による)。

分類	人数	分類	人数	分類	人数
生涯学習	860	文学・文芸	65	スポーツ・レクリエーション	245
美術・工芸	140	生活・趣味	317	情報技術	514
歴史・民俗	177	ボランティア・NPO	124	男女共同参画	177
書道	39	青少年・成人・高齢者教育	182	保健福祉	23
舞踊・演芸	78	産業・政治・経済	21	その他	2
音楽	81	自然・社会科学	128	計(延べ人数)	3,292
語学	78	国際交流	41		
				実人数	2,092人

3 指導者・講師情報の利用方法

中央センターのホームページから「指導者・講師情報」をクリックしてシステムに入る。実施する研修会等に関するキーワードを入力すれば、広く県内全域から指導者や講師、ボランティアを検索できる。

学校教育活動やPTA活動、市町村教育委員会や生涯学習諸団体、地域公民館活動等で実施する研修会、学習会、体験活動等に指導者・講師情報に登録された人材を活用できる。



4 指導者・講師情報の活用事例

指導者・講師情報に登録された方を活用した研修会等の事例を収集し、ホームページで紹介をしている。学校、社会教育関係団体、教育委員会等での多様な研修会例を参考にすることができる。

事例提供団体	出水市立大川内中・大川内小・上場小学校三校合同PTA		
学習会名	三校合同PTA研究会		
ねらい	子どもにやる気と自信をもたせる親(大人)の接し方を学ぶ。		
指導者・講師情報	氏名	水口 毅	所属等 日本産業カウンセラー, 日本交流分析協会
	検索キーワード等	子育て	指導可能地区で「北薩・出水」選択
	指導・講話内容等	1 講話内容「子どもとの接し方6つのポイント」 ・失敗は温かく励ますチャンス ・信じて見守ることをとおして自分で考える力を養う ・親自身の前向きな(+)のストロークを惜しみなく与える ・子どもの目線で感情を受け止める「傾聴」 他 2 エゴグラムチェック ・チェックして各自の心の癖(感じ方)について認識を深めた。	
	成果や課題	保護者の感想として「子どもに対しての言葉の大切さについて改めて考えさせられた」 「もう少し早く知っていれば・・・」等多数寄せられた。 自分の心のあり方を知り、人間関係を構築する上でのヒントを得た。	

4 その他の情報提供

1. 2階展示コーナーにおける展示

(1) 目的

このコーナーは、県内の学校・大学・教育施設等における教育活動や児童生徒・学生の学習成果を展示する場として、中央センターが設置している。

(2) 利用できる団体

ア 鹿児島県内の公立・私立高等学校、特別支援学校
 イ 鹿児島県内の大学、短期大学、鹿児島工業高等専門学校
 ウ 鹿児島県内国公立の青少年教育施設等

(3) 平成23年度利用状況

年 月	展示団体（東側コーナー）	展示団体（西側コーナー）
平成23年	4月	県立霧島自然ふれあいセンター
	5月	県立加世田常潤高校
		上野原縄文の森
	6月	県立鹿児島工業高校
		鹿児島城西高校
	7月	県立穎娃高校
		龍桜高校
		鹿児島工業高等専門学校
	8月	県立串良商業高校
		出水中央高校
	9月	鹿児島実業高校
		大口径明光学園高校
	10月	県立鹿児島水産高校
		池田学園池田高校
11月	県立甲陵高校	
	樟南高校	
12月	県立吹上高校	
	鹿児島情報高校	
平成24年	11月	鹿児島高校
	12月	県立川内商工高校
		県立鹿児島盲学校
	1月	全国産業教育フェア鹿児島大会（県教育庁高校教育課）
		県立鹿児島西高校
	2月	県立大島工業高校
県立野田女子高校		
3月	県立武岡台養護学校	
	県立鹿児島聾学校	
4月	県立桜丘養護学校	
	県立加治木養護学校	
4月	県立鹿児島養護学校	
4月	社会教育施設研究協議会	

2 視聴覚ライブラリー

(1) 概要

視聴覚ライブラリーは、映像を活用し、より分かりやすく具体的な学習や研修を行うための支援をしており、学校教育・社会教育の関係機関・団体等に、ビデオ・DVD・16ミリフィルム教材を貸し出している。

市販やレンタルされているDVD等は、個人・家族での視聴に限られている。授業の目的達成のためであれば、その一部を授業中に視聴させることができる場合もあるが、「学校教育だから」「料金徴収していないから」といって、行事や遠足等が雨で予定変更になった際に、市販のDVDで映画会を開催することはできない。(参考：著作権法第38条)



県視聴覚ライブラリー

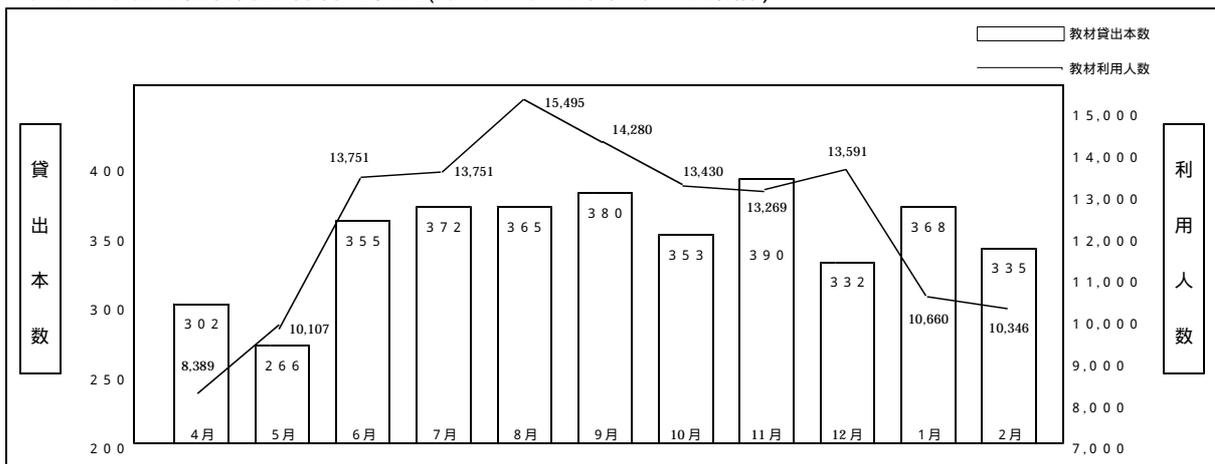
そこで視聴覚ライブラリーでは、補償金を支払って購入した上映権付きの映像教材を、営利を目的としない学校教育・社会教育の関係機関・団体に貸し出している。現在、中央センターの所有教材は以下のとおりである。

教材	所有本数	教材	所有本数
ビデオ・DVD	3,417本	16ミリフィルム	1,448本

なお、今年度の教材購入にあたっては、県費及び県視聴覚教育連盟費による新規購入教材をそれぞれ以下のような日程で選定委員会を実施し、計59本購入した。

実施日	委員会名	出席者数	購入教材数
9月16日(金)	県視聴覚教材選定委員会(県費)	9名	14本
10月14日(金)	県視聴覚教材選定委員会(連盟費)	10名	45本

(2) 平成23年度の視聴覚教材利用状況(平成24年2月末時点の集計)



平成23年4月～平成24年2月合計 / 教材貸出本数 3,813本, 教材利用人数 136,955人

(3) 映像教材の提供

中央センターホームページ上に「最新映像教材一覧」と「よく利用される教材一覧(ジャンルごと)」を準備している。近年購入した映像教材について、イラスト入りで主な内容や活用ジャンル等を記載している。

また、『映像教材活用事例』(PDF)には利用者の豊富な活用事例を掲載している。

中央センター講座修了者の受講後の活動状況

1 「ふるさと再発見『かごしま学舎』プラン」受講者の活動例

平成22年度講座修了者の受講後の活動状況(本事業は、平成15年～平成22年に実施された。)

受講年度	活動主体及び報告者	活動の名称及び内容	主な活動場所
1 22	明和うさちゃんクラブ (吉村 瑞子)	<ul style="list-style-type: none"> 65歳以上の人を対象に、西部保健センターによる明和地区の人たちが集まり、会食、健康に関する講話・実習、物づくり(手芸)をして、歌をうたい、踊り、なごやかに体操する講座を企画実践した。 	鹿児島市明和福祉館
2 22	かごしまボランティアガイド (木下 清道)	<ul style="list-style-type: none"> かごしまシティビュー(鹿児島市路線観光バス)のりばでの観光案内 	鹿児島中央駅
3 22	出水市食生活改善推進員連絡協議会 (濱島 洋子)	<ul style="list-style-type: none"> 行政からの要請で(公民館講座)、募集も行政が行い、地産地消を使った郷土料理教室を4回実施した。 	出水市高尾野農業者健康管理センター
4 22	南薩工業高校 (藤崎 真理子)	<ul style="list-style-type: none"> 奄美の郷土料理である鶏飯を調理実習に取り入れ、継承に努めた。 	学校調理室
5 22	(濱上 泰二)	<ul style="list-style-type: none"> 市民講座の受講生を対象に、その後自主活動を実施する。(陶芸教室) 薩摩伝承館の展示品につき、ボランティアガイドとして館内案内を行う。(毎日) 	開聞山麓公園園愉徒理館、薩摩伝承館
6 22	らくらくエコ料理教室サロン 山下小学校婦人学級 (新内 百代)	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い年齢層、男女を問わず「楽しいサロン」を目的に、和食・洋食・家庭料理を地産地消の材料を基に、季節感のある材料、正月、初春、ひな節句、スタミナ食、クリスマスパーティー等にあわせ展開した。 	かごしま県民交流センター、山下小学校
7 22	かごしま食文化研究会 かごしまコンベンション協会 (強矢 邦俊)	<ul style="list-style-type: none"> 2007年の講座受講生により2008年3月に「かごしま食文化研究会」を立ち上げ、スタッフの一員として活動 今までの受講で聞いたこと等を活用して観光案内をしている。 	かごしま県民交流センター、市内まち歩きコース
8 22	千年一丁目町内会 青少年赤十字賛助奉仕団 (森尾 恭光)	<ul style="list-style-type: none"> 町内会副会長を引き受け、広報担当のため記事の内容に若干参考にした記事を作成 青少年赤十字活動における集まりの場所で、講話の中に参考になる理念や考え方を導入 	千年一丁目町内会
9 22	食生活改善推進員 (竹下 節子)	<ul style="list-style-type: none"> 男性高齢者と小さな子供たちのママに、バランスのとれた食事の実習をしていただく講座に参加した。 	和田福祉館

10	22	食生活改善推進員連絡協議会 (徳永 宮子)	<ul style="list-style-type: none"> 郷土料理に興味のある方を対象に、その料理の由来と伝説を説明し、調理実習をした。 		吉野，川上地域
11	22	食生活改善推進員連絡協議会 (中尾 豊子)	<ul style="list-style-type: none"> 主として鹿児島の伝統食材を使った季節ごとの伝統料理を実習（自宅実践活動，友人・知人・グループに伝えている。） 		西部保健センター， 花野福祉館
12	22	退職教職員連絡協議会 (竹下 紘一)	<ul style="list-style-type: none"> 会員の「小さな旅」に役立つ資料提供ザビエル渡来から隠れキリシタン墓までの写真などを提供した。地元「小学校」のオープンスクール参観の折、「明治・大正・昭和初期」の写真資料を提供して、若い先生に喜ばれた。 		日置市
13	22	伊集院地域食生活改善推進員 (榎園 美津子)	<ul style="list-style-type: none"> 「私たちの健康は私たちの手で」に基づいたボランティア活動や6～8ヶ月児の離乳食を作り、減塩、バランスのとれた食事、郷土料理、男性料理、生涯学習(料理)講座等での調理実習を現在もやっている。 		日置市伊集院町周辺，日置市伊集院町下神殿・伊集院北公民館
14	22	観光ボランティアガイド研修 (宮下 幸健)	<ul style="list-style-type: none"> 日置市及び観光協会が主催する講座に参加して、ガイドとしての研鑽を積んでいるところである。 		日置市内
15	22	(中園 一男)	<ul style="list-style-type: none"> 第2回始良市フライングディスク大会を4月10日に実施して、60名参加してもらい盛大だった。 		始良市
16	22	下伊敷お達者くらぶ (長田 洋子)	<ul style="list-style-type: none"> 年度の計画の中に踊りを取り入れて、敬老会で発表した。 		千年一丁目町内会
17	22	西陵東町内会公民館活動 西陵東町内会お達者クラブ (古賀 英昭)	<ul style="list-style-type: none"> 講座で学習したことを、研修旅行の企画，町内会の広報等に生かして伝えている。 		町内会，町内会西陵福祉館
18	22	鹿児島まち歩き観光ステーション (田中 ひとみ)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアガイドとして活動している。 		磯，よりみちクルーズ，天文館他

2 メディア関係の講座受講者の活動例

受講した講座	映像作品づくり講座～ふるさとのよさをビデオに～		
実践活動名	講座を生かしての作品制作	報告者氏名	川添光子
<p>今年度の講座を受講後に、「世界に誇れる鹿児島（ウズベクでの紹介を検証する）」というテーマの動画作品を制作した。ウズベキスタンで撮影した映像を交えたこの作品を現地で紹介したところ大変喜ばれ、鹿児島を知ってもらえるきっかけとなった。また、県自作視聴覚教材コンクール動画部門（一般の部）で努力賞も受賞した。</p>			

受講した講座	デジタルコンテンツ制作研修講座・プレゼンテーション制作研修講座		
実践活動名	講座を生かしての作品制作	報告者氏名	伊集院小 岩井田弾
<p>今年度、夏季休業中に実施された2つの講座を受講し、小学3年生の算数で活用する教材を制作した。児童が混同しやすい道のりと距離の概念を明確にするため、教材のキャラクターが通った軌跡の図と、撮影・編集した動画をプレゼンテーションソフトに挿入し、鹿児島の町で道のりと距離を楽しく学習するための教材を制作し授業で活用した。</p>			

受講した講座	教育メディア研修（中級）講座		
実践活動名	講座を生かした授業実践	報告者氏名	亀津小 中野恵子
<p>講座で学んだフィックスでビデオ・写真撮影をする方法など、基本的なポイントを押さえると作品の仕上がりが違うことを実感した。亀津校区の地域のよさや学校の特色をひとつでも知る努力をすることが教育活動につながると考え、ひとつひとつ素材を集めて教材を作成し、活用している。</p>			

受講した講座	地域活動に役立つパソコン活用術～ワード・エクセルによる広報紙・名簿づくり～		
実践活動名	講座を生かしたMyパソコン実践	報告者氏名	公民館主事 横山善子
<p>講座を受講して早速自分のWindows7パソコンを購入し、校区公民館活動に生かしていきたいと取り組んでいる。西谷山校区は青少年育成や郷土芸能としての西谷山音頭など伝統的により取組をしているので、広報紙づくりに取り組んでいる。</p>			

受賞名	鹿児島県自作視聴覚教材コンクール（パソコン部門最優秀賞）		
実践活動名	「横川小たんけん」PowerPoint	報告者氏名	横川小 中村琢人
<p>1年生が校内見学をする前にパソコンを使って調べ学習をしたり、振り返りの学習で使ったりすることができる教材として作成した。前もって6年生や同僚に操作してもらった時に、「いろんな教室のことがよく分かる。」「職員が真似をして作成しやすいし、何より児童が操作しやすい教材だ。」と好評だった。視聴覚教材を有効活用すると児童の学習の手助けになったり、学力向上・定着の一助となったりすると考える。</p>			

3 「来所研修」制度利用の自主活動グループの活動例

サークル名(活動内容)	リンクさんあい(ビデオ作品制作)		
代表者氏名	増田 勇	結成のきっかけの講座	デジタルビデオ編集講座
<p>毎月第一金曜日に定例会を開催し、各自で制作した映像作品の相互鑑賞等を通して、技術や知識の向上を図っている。また、地域の様々な行事等を映像作品としてまとめ、コンクールへの出品や各種団体への寄贈も行っている。今後も、地域活動・自然・伝統行事の記録に積極的に参加し、多くの映像作品を制作したいと考えている。</p>			

サークル名(活動内容)	かごしまビデオクラブ(ビデオ作品制作)		
代表者氏名	村田 俊毅	結成のきっかけの講座	ビデオ撮影・編集術 他
<p>毎月第三土曜日に定例会を開催し、編集等の段階で出てくる様々な疑問点について、皆で学び合い解決していくことを目的としている。また、会員相互の親睦を深め地域に貢献することを目的とし、各種イベント等を撮影・編集した作品をネットで紹介して、鹿児島島の四季折々の行事を全国の人々に知ってもらうように活動している。</p>			

サークル名(活動内容)	フレッシュ薩摩(ビデオ作品制作)		
代表者氏名	吉井 友三郎	結成のきっかけの講座	H20年度ビデオ撮影・編集術
<p>毎月第二・四木曜日に定例会を開催し、ビデオ撮影や編集、ビデオに関するコンクール・発表会への参加、講座のサポート・ボランティア活動を通して、生きがいづくりと社会への貢献を目指している。定例会では、相互に自由に意見を発言し合うことで、自分に不足しているものの考え方や編集の操作等が向上している。</p>			

サークル名(活動内容)	ビデオサークルすみれ(ビデオ作品制作)		
代表者氏名	百枝 重憲	結成のきっかけの講座	H20年度ビデオ撮影・編集術
<p>毎月第四日曜日に定例会を開催し、撮影したビデオやデジタルカメラの動画・静止画を持ち寄り、映像作品を制作することを活動主体として、相互の技術の向上と親睦を目的として活動している。ビデオはもとよりパソコン操作の技術の向上に一定の手応えを感じつつ、講座のサポーターとして積極的に参加し、更なる向上を目指している。</p>			

サークル名(活動内容)	亀さんクラブ(パノラマ合成写真の制作)		
代表者氏名	南 孝一	結成のきっかけの講座	H20年度デジタルアート講座
<p>毎月第一木曜日に定例会を開催し、デジタル画像の処理に関する学習を通して、画像処理の知識・技術の習得及び会員相互の親睦を図り、人生を楽しむことを目的としている。ソフトは「Paint Shop Pro 9」「Photoshop Elements 8」を活用し、各自が撮影したデジタル画像を用いて、補正・修正・合成などの技法の習得を目指している。</p>			

サークル名(活動内容)	デジタルアートさくら(ワードの図形による作品の制作)		
代表者氏名	小路 輝子	結成のきっかけの講座	H20年度デジタルアート講座
<p>毎月第二・四火曜日に定例会を開催し、ワードの図形(オートシェイプ等)を使って絵を制作している。デジタルアートの新しい感覚の面白さや知識・技術を学びたいということでグループを結成した。ワードやエクセル、デジタル写真講座のサポーターとしても手伝いをしている。また、6階の視聴覚フロア内に作品を展示してある。</p>			

サークル名(活動内容)	かいこうず(ワード・エクセルによる作品の制作)		
代表者氏名	龍元 秀明	結成のきっかけの講座	H20年度レベルアップパソコン講座
<p>一般的なパソコン操作を学ぶことで、職場あるいは就職における活動範囲を広げることや色々なパソコン機能を利用した趣味や利便性が個々の技術の向上につながることを目的としている。毎回、参加者がそれぞれのテーマを持ち寄り、補完し合いながら学習しているが、今年度後半は都合が合わず、なかなか定例会がもてない状況であった。</p>			

サークル名(活動内容)	いちごちゃん(ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作)		
代表者氏名	池増 美恵子	結成のきっかけの講座	H23年度講座サポーター
<p>平成23年12月に新しく作られた自主活動グループである。ワードやエクセル、デジタル写真講座のサポーターをしている人が中心となり活動している。ワードやエクセル、パワーポイントによる作品制作を通して、更に知識や技術を高め、サポーターとしての資質向上を目的として活動している。</p>			

調査・研究

1 鹿児島県の生涯学習推進状況調査

1 調査の概要

(1) 目的

生涯学習に関する県内の推進状況を調査することにより、事業の運営に生かすととともに、生涯学習環境の充実を図る。

(2) 調査の時期

平成23年4月

2 平成22年度に関する調査結果

(1) 県行政機関の生涯学習関連事業数

実施部署	18年度	19年度	20年度	21年度	実施部署	22年度	23年度当初計画
総務部	2	2	2	2	総務部	39	36
企画部	3	3	4	4	企画部	5	5
環境生活部	37	37	38	44	環境林務部	13	13
保健福祉部	15	13	13	14	保健福祉部	14	15
商工労働部	12	11	11	12	商工労働水産部	13	11
農政部	6	6	6	9	農政部	9	9
林務水産部	10	9	7	7			
警察本部	7	6	6	5	警察本部	5	5
教育委員会	100	97	97	97	教育委員会	102	108
合計	192	184	184	194	合計	200	202

(2) 大学・短大・民間教育機関・企業・団体等の事業数

講座等開設機関等		講座数	計	参加者数	計	社会人受け入れの状況	科目履修生
1 大学短大等の公開講座	鹿児島大学	34	255	1,083	7,300	0	60
	鹿屋体育大学	17		664		7	17
	鹿児島国際大学	120		2,475		14	30
	鹿児島国際大学短期大学部			0		0	
	志学館大学	20		658		1	9
	第一工業大学	8		135		0	4
	鹿児島純心女子大学	11		651		2	7
	鹿児島県立短期大学	2		503		7	3
	第一幼児教育短期大学	4		54		0	0
	鹿児島女子短期大学	4		264		13	4
	鹿児島純心女子短期大学	26		489		0	2
鹿児島工業高等専門学校	9	324	0	0			
2 高等学校(市立・私立)	市立学校 実施校数	3	24	162	3,322		
	私立学校 実施校数	4		17		3,160	
3 専修学校各種学校(開放講座)	県専修学校各種学校協会	15	41	37	1,292	1,292	
4 企業・団体(講演・講習会)	県経営者協会		32	211	1,438	5,087	
	県商工会議所連合会		4		305		
	県商工会連合会		175		3,344		
5 民間教育機関	MBC学園		236	756	2,300	24,976	
	山形屋文化教室		60		19,206		
	南日本新聞開発センター文化教室		320		2,800		
	イオンがごしま旭屋カルチャーセンター		140		670		

3 平成23年度に関する調査結果

市町村が大学等と連携して開設する生涯学習事業(平成23年度の計画)

大学・短期大学・高等専門学校と連携して開設する生涯学習事業	9市4町1村	19講座
専修学校・各種学校と連携して開設する生涯学習事業	1市	2講座
企業と連携して開設する生涯学習事業	4市1村	7講座
民間教育機関(カルチャーセンター等)と連携して開設する生涯学習事業	5市	5講座
民間団体(NPO等)と連携して開設する生涯学習事業	12市6町1村	36講座
他市町村と連携して開設する生涯学習事業	6市13町3村	39講座
高等学校・中学校と連携して開設する生涯学習事業	18市9町	43講座
小学校・幼稚園等と連携して開設する生涯学習事業	12市7町1村	33講座

2 鹿児島県教育振興基本計画に関する生涯学習の実態調査

1 調査の概要

(1) 目的

平成21年2月に示された「鹿児島県教育振興基本計画」における生涯学習環境の充実について、計画から2年経過している時点での市町村の取組の実態を把握し、計画の推進を図る。

(2) 調査の時期

平成23年7月30日(土)～8月19日(金)

(3) 調査の対象期間

平成23年4月から調査の時期まで

(4) 調査対象

43市町村教育委員会

2 調査の内容及び結果

調査項目	回 答	市町村数	割合(%)
(1) 生涯学習社会の実現のために講じている手立て(複数回答)	普及・啓発	29	67.4
	講座の充実	36	83.7
	リーダー育成	19	44.2
	学習成果を活用できる機会の設定・支援	18	41.9
	その他	2	4.7
(2) 地域住民のニーズに対応した学習機会提供の状況	提供している	42	97.7
	提供していない	1	2.3
(3) 社会の要請に対応した学習機会提供の状況	提供している	29	67.4
	提供していない	14	32.6
(4) 地域のよさを知り、地域を愛する心を培うための講座開設の状況	開設している	35	81.4
	開設していない	8	18.6
(5) 受講者が社会参加活動等に生かしていきことができる環境の整備状況(複数回答)	学習成果を活用できる発展型講座の開設	9	29.9
	自主活動グループの支援	32	74.4
	ボランティア活動の支援	18	41.9
	受講修了生を指導者にした講座の開設	12	27.9
	その他	0	0.0
(6) 地域住民に必要な学習情報の提供の方法(複数回答)	整備・充実を図っていない	5	11.6
	市町村の広報誌等	36	83.7
	チラシ	25	58.1
	新聞	2	4.7
	テレビ	1	2.3
	インターネット	14	32.6
(7) 地域住民のニーズを把握する方法(複数回答)	有線放送	9	20.9
	その他	6	14.0
	アンケートによる聞き取り	27	62.8
	インターネットの掲示板等での収集	4	9.3
	その他	6	14.0
(8) 中央センターホームページの「指導者・講師情報」の活用状況	把握する手立てを講じていない	10	23.3
	よく活用している	2	4.7
	わずかだが活用している	15	34.9
(9) 公民館や社会教育施設における講座や研修会等の開催・推進状況	活用していない	26	60.4
	積極的に推進している	36	83.7
	積極的に推進していない	7	16.3

3 分析

- (1) 「生涯学習社会の実現のために講じている手立て」について
講座を充実させることについて手立てを講じている市町村が8割以上、普及・啓発の手立てを講じている市町村は約7割で、リーダー育成や成果を生かす学習機会等の整備等について手立てを講じている市町村は半数に満たない。
- (2) 「地域住民のニーズに対応した学習機会の提供」及び「社会の要請に対応した学習機会の提供」について
市町村の9割以上は、地域住民のニーズに対応した学習機会の提供に取り組んでいるが、社会の要請という視点からの学習機会の提供については、3割の市町村が全く取り組んでいない。
- (3) 「地域のよさを知り、地域を愛する心を培うための講座開設」について
8割以上の市町村が、郷土をテーマにした講座を開設しており、地域のよさを知り、地域を愛する心を培うことを認識していることが分かる。
- (4) 「受講者が社会参加活動等に生かしていくことができる環境」について
約5割の市町村が講座の開設というかたちで社会参加活動を推進していることになる。
また、発展型講座の開設、自主活動グループの支援、ボランティア活動の支援、受講修了者を対象にした講座開設の全てに取り組んでいるのは2市町のみである。
- (5) 「地域住民に必要な学習情報の提供の方法」及び「地域住民のニーズを把握する方法」について
8割以上の市町村が自治体が発行する情報誌等を活用しているが、インターネットの活用は3割、新聞の活用は1割に満たない。
また、全く情報収集をしていない市町村が1割ある。
- (6) 「中央センターの指導者・講師情報の活用」について
よく活用している市町村は1割に満たず、わずかに活用している市町村を含めても6割の市町村において活用に至っていない。
- (7) 「公民館や社会教育施設での講座や研修会等の積極的な開催・推進」について
公民館や社会教育施設で、講座や研修会等を積極的に開催・推進している市町村の数は、調査項目1の回答で示された生涯学習社会の実現のために講座を充実させていると回答した市町村の数と一致している。

4 考察

- (1) 生涯学習社会の実現のための普及・啓発、学習機会の充実、リーダー育成、学習成果を生かすことができる機会の設定・支援という一連のサイクルを認識して、バランスのとれた取組を推進する必要がある。
- (2) 社会の要請に対応した学習機会を提供することの必要性の認識を促進する必要がある。
- (3) 現在開設している講座が、地域住民のニーズに対応するものなのか、社会の要請に対応するものなのか、「鹿児島県教育振興基本計画」に基づいて、もう一度検証・整理する必要がある。
- (4) 講座の受講者が、その学習成果を活用し、地域社会の中で社会参加活動等に生かすことができる環境を整備・充実させることが、生涯学習社会の実現のために大きな役割をもつことの認識と、実現に向けた取組を促進する必要がある。
- (5) 学習情報の提供の方法について、受講者の増加は生涯学習社会の実現に不可欠であるという視点から、可能な限り新聞やインターネット等の活用も視野に入れる必要がある。
- (6) 各市町村が独自に把握した情報を市町村内で完結させず、近隣市町村、あるいは県下全域で共有できる情報として活用できる簡便な方法を検討する必要がある。
- (7) 中央センターのホームページに公開されている「指導者・講師情報」について、具体的な活用例(年間の活用実績など)を示して、その利便性や効果も含めて、引き続き活用を促していく必要がある。
- (8) 社会教育施設としての図書館、博物館、公民館等の効果的な活用例を示して、一層の活用を促進する必要がある。

3 生涯学習県民大学講座の実施状況に関する調査

1 調査の概要

(1) 目的

平成23年度の関係県立学校の生涯学習県民大学講座の実施計画書及び報告書を具体的に分析・考察し、関係県立学校に情報として提供することで、以後の同事業に関する中央センター及び関係県立学校の運営の効果的な改善等に役立てる。

(2) 調査の時期

平成23年12月

(3) 調査の対象期間

平成23年4月から12月まで(1月開講の実績は除く)

(4) 調査対象

平成23年度生涯学習県民大学講座の開設学校78校(高等学校63校, 特別支援学校15校)

(5) その他

調査結果のすべてを本誌に掲載することは紙数上できないので、ここでは、特筆すべき分析結果と考察を掲載する。

なお、P30に掲載した「生涯学習県民大学講座 7総括」の各種データは、本調査から得たものである。

2 調査項目及び結果

(1) 定員別の応募者数の状況

定員	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
60人以上	2	2.6%	73	4.9%	36.5	0.6
30人	17	21.8%	452	30.4%	26.6	1.2
25人	2	2.6%	38	2.6%	19.0	0.8
20人	34	43.6%	617	41.5%	18.1	0.9
16~19人	1	1.3%	8	0.5%	8.0	0.5
15人	14	17.9%	205	13.8%	14.6	1.0
11~14人	2	2.6%	27	1.8%	13.5	1.1
10人	6	7.7%	66	4.4%	11.0	1.2
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(2) 実施回数別の応募者数の状況

実施回数	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
11回以上	2	2.6%	36	2.4%	18.0	0.4
10回	37	47.4%	696	46.8%	18.1	0.9
9回	2	2.6%	24	1.6%	12.0	0.6
8回	6	7.7%	125	8.4%	20.8	1.1
7回	15	19.2%	241	16.2%	16.1	1.0
6回	8	10.3%	156	10.5%	19.5	1.0
5回	2	2.6%	85	5.7%	42.5	1.6
4回以内	6	7.7%	123	8.3%	20.5	1.2
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(3) 時数別の応募者数の状況

時数	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
21時間以上	2	2.6%	20	1.3%	10.0	0.3
20時間	56	71.8%	1,098	73.9%	19.6	0.9
16~19時間	13	16.7%	241	16.2%	18.5	0.9
10~15時間	6	7.7%	114	7.7%	19.0	1.0
10時間未満	1	1.3%	13	0.9%	13.0	0.7
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(4) 開講月別の応募者数の状況

開講月	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
5月開講	7	9.0%	148	10.0%	21.1	1.1
6月開講	28	35.9%	559	37.6%	20.0	1.0
7月開講	10	12.8%	231	15.6%	23.1	1.1
8月開講	4	5.1%	55	3.7%	13.8	0.8
9月開講	18	23.1%	324	21.8%	18.0	1.1
10月開講	5	6.4%	91	6.1%	18.2	0.6
11月開講	4	5.1%	70	4.7%	17.5	1.0
12月開講	1	1.3%	8	0.5%	8.0	0.4
合計	77(1校未)	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(5) 開講期間別の応募者数の状況

開講期間	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
1週間～2週間未満	2	2.6%	39	2.6%	19.5	1.5
2週間～3週間未満	2	2.6%	15	1.0%	7.5	0.6
3週間～4週間未満	7	9.0%	153	10.3%	21.9	1.0
4週間～1ヶ月	10	12.8%	222	14.9%	22.2	1.0
約1ヶ月～2ヶ月	22	28.2%	358	24.1%	14.7	1.1
約2ヶ月～3ヶ月	12	15.4%	218	14.7%	18.5	0.9
約3ヶ月～4ヶ月	6	7.7%	84	5.7%	13.5	0.7
約4ヶ月～5ヶ月	7	9.0%	170	11.4%	24.0	1.7
約5ヶ月～6ヶ月	6	7.7%	138	9.3%	23.0	1.3
6ヶ月以上	4	5.1%	89	6.0%	25.5	0.7
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(6) 実施曜日別、時間帯別の応募者数の状況(12月31日時点で報告のあった学校63校の結果)

曜日・時間帯	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
主に平日の夜間	34	54.0%	658	53.0%	19.4	0.9
主に土曜日の昼間	25	39.7%	476	38.4%	19.0	1.0
主に日曜日の昼間	3	4.8%	75	6.0%	25.0	1.2
主に土・日の夜間	0	0.0%	0	0.0%	0.0	0.0
その他の時間帯	1	1.6%	32	2.6%	32.0	0.5
合計	63	100.0%	1,241	100.0%	-	-

(7) 講座内容の数別の応募者数の状況

講座内容の数	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
講座内容が1種類	43	55.1%	865	58.2%	20.1	1.0
講座内容が2種類	19	24.4%	307	20.7%	16.2	0.9
講座内容が3種類以上	16	20.5%	314	21.1%	19.6	0.9
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(8) 受講者募集のための活用マスメディア別の応募者数の状況

マスメディア	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
A市町村誌のみで告知	18	13.1%	385	25.9%	21.4	0.9
(市町村誌で告知A+C)	(27)	(34.8%)	(565)	(38.0%)	(20.1)	(1.9)
B新聞のみで告知	23	16.8%	398	26.8%	17.3	1.2
(新聞で告知B+C)	(32)	(41.0%)	(578)	(38.9%)	(18.1)	(0.9)
C両方で告知	9	6.6%	180	12.1%	20.0	0.9
市町村誌・新聞では告知せず	28	20.4%	523	35.2%	18.7	0.9
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(9) 市町村誌の募集告知時期別の応募者数の状況

告知の時期	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
講座開始月の月報で告知	4	14.8%	57	10.1%	14.3	0.4
講座開始月の前月の月報で告知	18	66.7%	386	68.3%	21.4	0.9
講座開始月の前々月の月報で告知	5	18.5%	122	21.6%	24.4	1.5
合計	27	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(10) 新聞の募集告知時期別の応募者数の状況

告知の時期	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
開講前1週間以内で告知	1	3.1%	0	0.0%	0.0	0.0
開講前8日～2週間の間で告知	6	18.8%	85	14.7%	14.2	1.0
開講前15日～3週間の間で告知	7	21.9%	125	21.6%	17.9	0.9
開講前22日～4週間の間で告知	5	15.6%	129	22.3%	25.8	0.5
開講前29日以前に告知	13	40.6%	239	41.3%	18.4	0.9
合計	32	100.0%	1,486	100.0%	-	-

(11) 学校のホームページでの募集告知掲載別の応募者数の状況

H.P.の状況	学校数		応募者数		平均応募者数	平均倍率
	実数	割合	実数	割合		
募集告知をUPしている学校	12	15.4%	221	14.9%	18.4	0.9
募集告知をUPしていない学校	66	84.6%	1,265	85.1%	19.2	0.9
合計	78	100.0%	1,486	100.0%	18.8	0.9
実施後の紹介をUPしている学校	20	25.6%	-	-	-	-
実施後の紹介をUPしていない学校	58	74.4%	-	-	-	-
合計	78	100.0%	-	-	-	-

(12) 講座内容別の応募者数の状況(複数回答)

講座内容	講座内容の数		応募者数		平均応募者数	平均倍率		
	実数	割合	実数	割合				
生活・実用	パソコン操作	23	17.8%	511	20.7%	22.2	1.1	
	点字	1	0.8%	20	0.8%	20.0	1.0	
	手話	1	0.8%	21	0.8%	21.0	1.1	
	和服リフォーム	1	0.8%	30	1.2%	30.0	2.0	
	木材加工	1	0.8%	8	0.3%	8.0	0.8	
	郷土料理	2	1.6%	62	2.5%	31.0	1.5	
	食品加工	4	3.1%	72	2.9%	18.0	0.8	
	園芸	1	0.8%	12	0.5%	12.0	0.6	
芸術	農業体験	3	2.3%	72	2.9%	24.0	1.0	
	美術 絵画	23	17.8%	409	16.6%	17.8	0.9	
	美術 各種工芸	20	15.5%	388	15.7%	19.4	1.0	
	書道	17	13.2%	239	9.7%	14.1	1.1	
	写真	1	0.8%	13	0.5%	13.0	1.3	
	音楽	9	7.0%	194	7.9%	21.6	0.7	
	伝統文化	俳句	2	1.6%	45	1.8%	22.5	0.8
		詩吟	1	0.8%	32	1.3%	32.0	0.5
教養	英会話	3	2.3%	22	0.9%	7.3	0.4	
	韓国語会話	2	1.6%	40	1.6%	20.0	0.9	
	その他外国語会話	1	0.8%	21	0.8%	21.0	0.7	
	郷土の歴史等	2	1.6%	25	1.0%	12.5	0.6	
健康	特別支援教育	2	1.6%	19	0.8%	9.5	0.9	
	ダンス	1	0.8%	41	1.7%	41.0	0.7	
	軽スポーツ	6	4.7%	143	5.8%	23.8	0.9	
	交流体験,他	2	1.6%	32	1.3%	16.0	0.9	
合計	129	100.0%	2,471	100.0%	-	-		

3 考察

(1) 定員について

定員の設定が、応募者数に影響するという事実はないが、学習機会の幅広い提供という視点から、講座の内容や学校の実態に応じて定員を増加させる必要がある。

(2) 実施回数について

実施回数が少ない講座ほど、平均応募者数は高くなる。実施回数が少ないほど受講しやすいということであり、計画段階において、講座の内容に応じて最適な実施回数を導き出すことが重要であるといえる。

- (3) 時数について
時数にかかわらず、平均応募者数に顕著な現象は見いだせない。前項の実施回数の結果と考え合わせると、時数にかかわらず実施回数が少ないほど受講しやすい傾向にあるといえる。
- (4) 開講月について
5・6・7月に開講する講座の平均応募者数は、8月以降に開講するそれより多いことが明確に表れている。できるだけ早い時期での開講が、より多くの応募者を獲得する要因であるといえる。
- (5) 開講期間について
平均応募者数が比較的多い開講期間は約4ヶ月以上であるが、これらはすべて特別支援学校のデータである。これを除くと平均応募者数が多い開講期間は、3週間から1ヶ月間である。
- (6) 実施曜日と時間帯について
平日の夜間、土曜日の昼間ともに平均応募者数が多く、両者間に顕著な差はない。
- (7) 講座内容の数について
講座内容の数は単一の場合が最も平均受講者数は多い。次いで3種類以上の講座も平均応募者数は多いが、これらはすべて特別支援学校のデータである。
- (8) 受講者募集に関するマスメディアの活用について
市町村誌で告知する場合は、新聞で告知した場合よりも平均応募者数は多いが、市町村誌及び新聞双方で告知することが望ましい。
- (9) 市町村誌での募集告知の時期について
開講月の前々月、前月の順で平均応募者数は多い。開講月の掲載では、効果が顕著に低くなる。
- (10) 新聞での募集告知の時期について
開講月の3週間から4週間前のタイミングで告知する場合の平均応募者数が最も多く、次いで1ヶ月以上以前に告知する機会が多い。したがって、新聞に掲載されるタイミングは、3週間以上前が望ましいといえる。
- (11) 学校のホームページ上での募集告知について
ホームページ上での募集告知の有無による平均応募者数に顕著な差は見られないが、あくまでも全体の傾向であり、学校ごとにその効果を上げる工夫が必要である。
- (12) 講座内容について
ア 平均応募者数が多い講座内容は、和服リフォーム、郷土料理、詩吟、ダンスであるが、これらは実施学校数が少ないので、全体的な傾向として捉えることは難しい。
イ 実施学校数が多い講座内容としては、パソコン操作、音楽、美術、書道などがあるが、平均応募者数は多いとはいえない。
ウ 施設・設備や職員構成など学校の実態に応じて、講座内容を幅広い視野で策定する必要がある。

「かごしま県民大学」推進協議会

1 趣旨

県下全域を生涯学習のキャンパスとする「かごしま県民大学」を推進するため、本県における生涯学習の現状と課題を把握するとともに、課題解決のための方策等を協議する。

2 開催期日

平成23年9月6日(火) 13:30～15:30

3 開催場所

交流センター 視聴覚研修室

4 委員(敬称略)

・市町村関係者(2人)

溝口省三(出水市教育委員会教育長)

脇黒丸陽一(鹿児島市教育委員会生涯学習課長)

・大学関係者(3人)

吉田春生(鹿児島国際大学生涯学習センター長)

金子満(鹿児島大学教育学部生涯教育総合過程地域社会教育専修准教授)

中山右尚(放送大学鹿児島学習センター所長)

・民間関係者(4人)

永山恵子(NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず理事長)

千葉しのぶ(NPO法人霧島食育研究会代表)

五反光代(中央センター主催講座受講者代表)

古川廣生(株式会社南日本放送MBC学園長)

・県行政関係者(3人)

牛之濱道久(交流センター館長)

畠中潤一(鹿児島県総務部県民生活局生活・文化課長)

近藤伸子(鹿児島県立財部高等学校長)

・公募(2人)

新田瑠璃子(霧島市社会教育委員)

大迫正純(協同組合SOHOすたいるず鹿児島理事)

5 協議テーマ

市町村・大学・NPO・企業等との連携による生涯学習の充実について
共生・協働による生涯学習の取組について

6 協議会の趣旨説明(中央センター所長)

資料をもとに、橋口所長が説明を行う。

7 議長

脇黒丸委員(委員の互選による)

8 協議内容（抜粋）

「県民大学」とは、県内の全域が学習の場であり、キャンパスであり、学びの場であるという認識に基づいている言葉である。「連携」「共生・協働」をキーワードに、生涯学習の充実について、意見交換を行った。

以下は、その概要である。

- (1) 鹿児島大学では、生涯学習教育センターで公開講座をしている。連携としては他に、稲森会館での講座や地方に出かけたりして、市町村等とのシンフォニーを手がけている。企業との連携については、焼酎に関する事など産学連携を行っている。また、学部ごとに地域等との連携を行っている。
- (2) 放送大学鹿児島学習センターには、鹿児島大学をはじめ県内の大学の先生が客員教授として所属し、その先生方を中心に「かごしま県民大学連携講座」として年間16講座を開設している。この講座は、スクーリングとしての面接授業の一部を一般に公開するものが主で、奄美市でも開設している。
- (3) 行政との連携として、三島村でのキャンプ体験を行っている。鹿児島市教育委員会青少年課の協力を得て、事前に吉野公民館をワークショップの会場として、仲間づくり、命の大切さ、約束事、持っていく物などの話し合いをさせて当日を迎えることにしている。行政や大学との連携も大切である。
- (4) 今、受講者のニーズは多岐に渡っており、そのニーズに応えるために講座も多岐に渡ってくる。そうになると専門の講師が必要となる。大学やNPO法人など様々な団体といふ形で連携を図りたい。
- (5) 県立学校が実施している「生涯学習県民大学講座」をどのように紹介するか、宣伝の難しさを感じている。市役所に展示するなど、広報活動に努力しているが、地域との連携は大きな課題である。
- (6) 自分が講座を受けることでスキルアップし、それを伝えていきたいと考えて活動している。子どもたちが育っていく過程の中で自分がリーダーとなって活躍できるような場を見つけてほしいと願い、子ども会や地域の活動をやっている。今、自分は学んだことを地域に返しているが、学んだ場所と伝える場所の中間点にいたいと思っている。また、ボランティアも、やってみて初めて、人のためではなく自分のためにあるのだと実感した。生き甲斐であったり人の笑顔が嬉しかったり、といったそのような気持ちが生涯学習の始まりだと思う。
- (7) 40歳を過ぎてから起業し、現在インターネット関係の機器訓練を中心に取り組んでいる。受講生にスキルをつけて就職してもらうのが目的である。施設が空いている時間を利用して、民間であるので受講料は取っているが社会貢献として地域の方々に向けてパソコンの講座を開いている。高齢者の方が難しい用語や操作にもかかわらず学びたいという気持ちをもって取り組んでいる、そのような気持ちが大切であると思う。
- (8) 息子が通う幼稚園で読み聞かせをしたり、保護者として行事などの企画に携わったりする中で、リーダーとして活動しなければならない場面もあり、その際、受講した経験がリーダーとして意識的に取り組むきっかけになったと思う。
- (9) 大学や企業、地域社会が、社会貢献やボランティア活動といった活動等を重要視する土壌ができつつあるのではないかと思う。学習の場、学習の機会の設定について、ボランティアやリーダー育成という視点で、中央センターと連携して引き続き取り組む必要がある。

平成23年度 かごしまの生涯学習
(かごしま県民大学中央センター事業報告書)

平成 24 年 3 月発行

編集・発行 鹿児島県教育庁 かごしま県民大学中央センター

住所 〒 892-0816 鹿児島市山下町 14-50(かごしま県民交流センター内)

学習推進係 TEL 099-221-6604 FAX 099-221-6640

E-mail kenmindaigaku@pref.kagoshima.lg.jp

学習情報係 TEL 099-221-6606 FAX 099-221-6642

E-mail jouho@kagoshima-pac.jp

ホームページアドレス

<http://www.kagoshima-pac.jp/jp/center/info/shogai/index.html>